

TASKalfa 180

使用説明書



ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。お読みになった後は、本製品の近くに大切に保管してください。

はじめに

TASKalfa 180 をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この使用説明書は、本製品を良好な状態でご使用いただくために、正しい操作方法、日常の手入れ、および 簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してく ださい。

印刷品質維持のため、トナーコンテナは京セラミタ純正品の使用をお勧めします。

京セラミタ製品には、数々の品質検査に合格した京セラミタ純正品のトナーコンテナをご使用ください。

純正品以外のトナーコンテナをお使いになると、故障の原因になることがあります。

純正品以外のトナーコンテナの使用が原因で、機械に不具合が生じた場合には、保証期間内であっても責任 を負いかねますので、ご了承ください。

付属マニュアルの紹介

本製品には、次のマニュアルがあります。必要に応じてご参照ください。

使用説明書(本書)

用紙の補給やコピーの基本的な操作、各種初期設定などについて説明しています。

目次

	注意ラベルについて	vii
	機械を設置する際のご注意	viii
	取り扱い上のご注意	x
	コピー / スキャン禁止事項	xiii
	正しくお使いいただくために	xiv
	法律上のご注意	XV
	商標について	xvi
	本製品の省エネ制御機能について	xvii
	自動両面機能について	xvii
	再生紙	xvii
	国際エネルギースター(ENERGY STAR®)プログラム	xvii
	使用説明書について	xix
	本書の読みかた	xx
	原稿および用紙サイズについて	xxi
1	各部の名称	
	操作パネル	
	本体	1-5
2	使田前の進備	2-1
	(大) 「「(大)」「(大)」「(大)」「(大)」「(大)」「(大)」「(大)」「(大)	2-7
	日新の補給	2-3
3	基本的な操作	3-1
	電源の入 / 切	
	低電力モードと自動低電力モード	
	オートスリープ	
4	コピー機能	4-1
т	■ 二 検記 基本的なコピーのしかた	4-2
	連	4-3
	一次の内正	л
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	日紙選択	4-8
	原稿サイズ混載	4-9
	エコプリント	4-10
	ページ生約	4-11
	とじしろ	4-16
	2007	4-17
	面面	
	分割	4_71 4_21
	2日	Δ_22
	ロッシュー	
	, u, , , , , , ,	

5	初期設定(システムメニュー)	5-1
	初期設定モード	
	システムメニューの操作方法	
	システムメニューの変更方法	
	トータルカウンタの参照と印刷	
6	部門管理	6-1
	部門管理モードについて	
	部門管理の操作方法	
	部門コード登録	
	部門コード削除	
	部門管理カウントクリア	
	部門管理リスト出力	
	部門管理の設定	
	部門管理時のコピー操作	
7	日常のお手入れ	7-1
	清掃	
	トナーコンテナと廃棄トナーボックスの交換	
8	困ったときは	
	トラブルが発生した場合	
	こんな表示が出たら	
	紙づまりが発生したら	
付録		
	オプションについて	
	用紙について	
	仕様	
	製品の保守サービスについて	
	契約書について	
	補修用性能部品について	
	廃棄について	
	用語集	
索引		索引 -1

v

本書中の注意表示について

この使用説明書および本製品への表示では、本製品を正しくお使いいただき、あなたや 他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしてい ます。その表示と意味は次のようになっています。

警告:この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う A 可能性が想定される内容を示しています。

注意:この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想 A 注意・このなかで一切していっています。 定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示

△記号は、注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中 に具体的な注意内容が描かれています。



▲ … 「感電注意」

🥂 「高温注意」

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれ ています。



🕥 「分解禁止」

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容 が描かれています。

.....「強制一般」



こ … 「電源プラグをコンセントから抜け」



🦺 「必ずアース線を接続せよ」

本製品使用時の汚れなどによって本使用説明書の注意・警告事項が判読できない場合 や、本使用説明書を紛失した場合には、弊社製品取り扱い店等へご連絡の上、新しい使 用説明書を入手してください。(有償)

<お願い>

使用説明書の内容は、機械性能改善のために、予告なく変更する場合がありますので御 了承ください。

<おことわり>

本機は偽造防止機能を搭載しているため、紙幣に酷似している原稿はまれに正常なコ ピーがとれない場合があります。

注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙づまり処置やトナー補給時に、 火傷や感電などの事故のないようご注意ください。



機械を設置する際のご注意

設置環境について



本製品を、傾いた場所や不安定な場所に置かないでください。倒れてけがの原因となることがあります。

本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着 している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。

本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。

 \bigcirc

本製品の冷却効果を保つため、機械の周辺は下記のスペースを確保してください。特に機械後側には 通気口があり、壁などに近づけないでください。十分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不 良の原因となります。



その他の注意事項

ご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。

- 温度 10 ~ 32.5 ℃ (ただし、32.5 ℃時は湿度 70% 以下)
- 湿度 15~80% (ただし、80% 時は温度 30℃以下)

ただし、外気など周囲の環境条件によっては画像品質が維持できない場合がありますので、室温 16 ~ 27 ℃、 湿度 36 ~ 65 % の範囲で使用することをお勧めいたします。本製品が使用されている環境下で、機械の環境 自己診断制御により下記のメッセージが表示されることがあります。

「高温環境を検知しました。室温を調整してください。」 「低温環境を検知しました。室温を調整してください。」

本製品の最適環境でご使用いただくために、メッセージが表示されたときは、機械設置場所の空調温度を調整していただくようお願いします。また、下記のような場所は避けてください。

- 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
- 振動の多い場所
- 急激に温度や湿度が変化する場所
- 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所

通気性、換気性の悪い場所

本製品を設置後移動する際に、傷つきやすい床の場合、床材を傷つけるおそれがあります。

本製品の使用中はオゾンの発生や化学物質の放散がありますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルで す。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や、大量にコピーをとる場合には、臭気が気になること もあります。快適な作業環境を保つためには、部屋の換気をお勧めします。

設置電源・アースについて

▲ 警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火 災、感電のおそれがあります。

電源プラグ及び電源コネクタはコンセント及び製品の差込口に奥まで確実に差し込んでください。電 源プラグの刃に金属などが触れたり、ほこりが溜まると火災、感電の原因となります。また、不完全 な接続部が発熱し発火する危険があります。

必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火 災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、弊社製品取扱店などにご相談く ださい。

その他の注意事項

電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。

ビニールの取り扱いについて



本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着す ると、窒息するおそれがあります。



 \bigcirc

Ŀ

取り扱い上のご注意

機械の取り扱いについて

▲ 警告

本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼ れたり中に入ったりした場合、火災、感電のおそれがあります。

 \bigcirc

8

T,

ić,

Ω

R C

ić)

本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、 引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災、感電のおそれがあります。

本製品の修理、改造、分解は絶対に行わないでください。けが、火災、感電、レーザ光線への被爆の おそれがあります。レーザ光洩れによる失明のおそれがあります。

万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の おそれがあります。すぐに主電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてく ださい。そして弊社製品取扱店などにご連絡ください。

万一、異物(金属片、水、液体)が本製品の内部に入った場合は、まず本体の主電源スイッチを切り、 電源プラグをコンセントから抜いて、弊社製品取扱店などにご連絡ください。そのまま使用すると火 災、感電のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

内部の点検・修理は弊社製品取扱店などに依頼してください。

▲ 注意

х

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つ き、火災、感電の原因となることがあります。(必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてくださ い)

本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードが 傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。

夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、主電源スイッチを切ってください。また連休等で 長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてくださ い。

本製品の清掃を行うときは、安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品内部の清掃については弊社製品取扱店等にご相談ください。本製品の内部にほこりがたまった まま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期 の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については弊社製品取扱店などにご相談ください。

その他の注意事項

本製品の上に重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。 使用中は次のことをしないでください。

- 前カバーを開ける。
- 主電源スイッチを切る。
- 電源コードを抜く。

転居などで本製品を動かす場合は、弊社製品取扱店などへご連絡ください。

コネクタ、プリント基板などの電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。 この使用説明書に記載されていないことは行わないでください。

ランプ光を見つめないでください。目の疲れや痛みの原因となるおそれがあります。

消耗品の取り扱いについて

▲ 注意

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、火中に投じないでください。火花が飛び散り、火傷の 原因となることがあります。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、子供の手に触れることのないように保管してください。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスより、トナーが漏れた場合は、トナーを吸い込んだり、ロ に入れたり、眼、皮膚に触れないようにしてください。

- トナーを吸い込んだ場合は、新鮮な空気の場所に移動し、多量の水でよくうがいをしてください。咳な どの症状が出るようであれば、医師の診察を受けてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、口の中をすすぎ、コップ1、2杯の水を飲んで胃の中を薄め、必要に応じて 医師の診察を受けてください。
- 眼に入った場合は、直ちに流水で良く洗い、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。
- 皮膚に触れた場合は、石鹸を使って水でよく洗い流してください。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、無理に開けたり、壊したりしないでください。

その他の注意事項

使用後、不要となったトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、お買い上げの販売店または弊社のサー ビス担当者にご返却ください。回収されたトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、再使用または再資 源化のために再利用されるか、法律に従い廃棄処理されます。

直射日光を避けて保管してください。

急激な温度・湿度変化を避け、40℃以下で保管してください。

本製品を長時間使わない場合は、カセットまたは手差しから用紙を取り出し、もとの包装紙に戻して密封してください。

コピー / スキャン禁止事項

複合機を使って何をコピー / スキャンしてもよいとは限りません。特に法律により、そのコピーを所有したり、スキャンするだけでも罰せられることがありますので、次の点に十分ご注意ください。

法律で禁止されているものには

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券は、コピー/スキャンすることを禁止されています。見本の印が押してあっても、コピー/スキャンすることはできません。
- ② 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピー/スキャンも禁止されています。
- ③ 政府の模造許可を取らない限り、未使用郵便切手、官製はがきの類は、コピー/スキャンすることを禁止 されています。
- ④ 政府発行の印紙、酒税法で規定されている証紙類のコピー/スキャンもできません。

(関係法律)

- 通貨及ビ証券模造取締法
- 外国ニオイテ流通スル貨幣、紙幣、銀行券、証券、偽造変造及ビ模造ニ関スル法律
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- 紙幣類似証券取締法

注意を要するものには

- 民間発行の有価証券(株券、手形、小切手など)、定期券、回数券などは、事業会社が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって、注意を呼びかけられています。
- ② 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体の免許証許可証、身分証明証や通行券、食券などの切符類も 勝手にコピー/スキャンしないほうがよいと考えられます。

著作権にもご注意を

著作権の対象となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真などの著作物は、個人的 に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピー/スキャンする以外は、禁じ られています。

正しくお使いいただくために

本機をご使用になる前に、最初に必ずお読みください。ここでは次の内容を説明しています。

- 法律上のご注意 ... xv
- 商標について ...xvi
- 本製品の省エネ制御機能について ...xvii
- 自動両面機能について ...xvii
- 再生紙 ...xvii
- 国際エネルギースター (ENERGY STAR®) プログラム ...xvii
- 使用説明書について ... xix
- 本書の読みかた ...xx
- 原稿および用紙サイズについて ...xxi

法律上のご注意

本資料の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。

商標について

- EcoPrint は、京セラ株式会社の登録商標です。
- ・ 本製品は、ウィンドリバーシステムズ社のリアルタイム OS 統合環境 Tornado[™] を用いて開発されました。
- その他、本使用説明書中に記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本 文中には TM および ® は明記していません。

本製品の省エネ制御機能について

本製品は、待機中の消費電力を削減するために、最後に機器を使用してから一定時間経過すると自動的に消 費電力を低減する「低電力モード」に移行し、さらに設定時間以上機器を使用しないと自動的に消費電力を 最小にする「スリープ」に移行する省エネ制御機能を備えています。なお、低電力モードとスリープの移行 時間が同じ場合は、スリープが優先されます。

「低電力モード」

「低電力モード」への移行時間は、延長が可能です。詳しくは 3-3 ページの低電力モードと自動低電力モード をご覧ください。

「スリープ」

最後にご使用になってから1分を経過しますと自動的に「スリープ」に移行します。なお「スリープ」への 移行時間は、延長が可能です。詳しくは 3-4 ページのオートスリープをご覧ください。

自動両面機能について

本製品は用紙の両面にコピーできる機能をオプションで装備しております。例えば、片面原稿2ページを1 枚の用紙の両面にコピーすることで、紙の使用量を軽減することができます。詳しくは 4-18 ページの両面を ご覧ください。

再生紙

本製品は環境に与える負荷の少ない再生紙を使用することができます。推奨紙などは販売担当者またはサー ビス担当者にご相談ください。

国際エネルギースター(ENERGY STAR®) プログラム

弊社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギース タープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



JIS C 61000-3-2 適合品 本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」 に適合しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置が ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

使用説明書について

この使用説明書では、オプション品について、簡略化した名称を使って説明しています。 オプション品の正式な商品名は以下のとおりです。

商品名	使用説明書記載の名称
自動両面原稿送り装置 DP-420	原稿送り装置
自動両面ユニット DU-420	両面ユニット
ペーパーフィーダ PF-420	ペーパーフィーダ
キーカウンタ	キーカウンタ
キーカード MK-2	キーカード

本説明書は、次の章で構成されています。

1 各部の名称

本体各部の名称と操作パネルのキー名称を説明しています。

2 使用前の準備

本製品の接続、使用前に必要な設定、用紙の補給について説明しています。

3 基本的な操作

簡単なコピー、印刷、スキャンができるまでの内容を説明しています。

4 コピー機能

コピーする際に利用できる機能について説明しています。

5 初期設定(システムメニュー)

本機の動作全般に関わるシステムメニューについて説明しています。

6 部門管理

ユーザ管理や部門管理について説明しています。

また、トナー / 用紙の残量やデバイスの状態などの確認や、ファクスの通信を中止する方法についても説明 しています。

7 日常のお手入れ

トナーコンテナや廃棄トナーボックスの交換および本機のメンテナンス方法について説明しています。

8 困ったときは

エラーメッセージが表示された場合の対処方法、紙づまり及びその他のエラー発生時の解消方法について説 明しています。

付録

本製品で使用できる便利なオプション機器の紹介や、用紙についての説明や用語集を収録しています。 また、文字の入力方法や本製品の仕様などについても説明しています。

本書の読みかた

表記	説明	表記例
太字	操作パネル上のキーおよびコン ピュータ画面に表示されるボタ ンやメッセージを示します。	スタートキーを押してください。 OK ボタンをクリックしてください。
[太字]	タッチパネル上のキーを示しま す。	[OK] を押してください。
「太字」	タッチパネルに表示されるメッ セージを示します。	「 コピーできます。 」が表示されます。
参考	補足説明や操作の参考となる情 報です。	 参考:
重要	トラブルを防止するために、必 ず守っていただきたい事項や禁 止事項です。	 重要:
注意	けがや機械の故障を防ぐために 守っていただきたい事項、およ びその対処方法です。	 注意:

本書中では、説明の内容によって、次のように表記しています。

原稿および用紙サイズについて

本書中で使用する原稿および用紙サイズの表記について説明します。

A4 や B5、Letter のように、縦向きと横向きのどちらも使用できるサイズの場合、原稿 / 用紙の向きを区別するために、横向きのサイズには「R」をつけて表記しています。



※ 使用できる原稿 / 用紙のサイズは機能や給紙元によって異なります。詳しくは各機能また は給紙元のページを参照してください。

1 各部の名称

この章では、本体の各部と操作パネルの名称を説明します。

- 操作パネル…1-2
- 本体 ...1-5

操作パネル



- 1 [スタート] キー (表示)
- 2 [ストップ / クリア] キー
- 3 [リセット] キー
- 4 [節電]キー(表示)
- 5 テンキー
- 6 [割り込み] キー(表示)
- 7 [ログアウト] キー
- 8 ↓ +-
- 9 ↑+-
- 10 [実行] キー
- 11 [自動 %/100%] キー
- 12 用紙補給表示
- 13 [用紙選択] キー
- 14 給紙段表示
- 15 紙づまり表示
- 16 手差し表示
- 17 コピー枚数 / 倍率表示
- 18 メッセージディスプレイ

20 [エコプリント] キー 21 [自動濃度] キー 22 濃度調整キー/濃度表示

19 [原稿サイズ] キー

- 23 エラー表示
- 24 トナー補給表示
- 25 定期点検表示
- 26 画質モード選択キー
- 27 [両面] キー
- 28 [原稿サイズ混載] キー
- 29 [ページ集約] キー
- 30 [分割] キー
- 31 [プログラム] キー
- 32 [枠消し] キー
- 33 [用紙種類] キー
- 34 [ソート] キー
- 35 [とじしろ] キー

メッセージディスプレイ

メッセージディスプレイには、各種動作状態を示すメッセージが表示されます。

ステータス情報

メッセージ表示	意味
コピーデキマス	本機の基本画面で、コピーができます。
ヨミコミチュウデス	原稿を読み込み中です。
レポート インサツチュウデス	レポートページを印刷中です。
シバラクオマチクダサイ	ウォーミングアップ中です。コピーできません。最初に電源を入れたときは、この メッセージが約 20 秒表示されます。
コピーチュウデス	コピー中です。
Self test	電源投入後の自己診断中です。

次のメッセージは通常使用時の状態(ステータス)を示すメッセージです。

エラーコード

メッセージディスプレイには、障害が発生した場合のエラーコードも表示されます。エラーコードについては 8-4 ページの**こんな表示が出たら**を参照してください。

初期モード について

ウォームアップ完了時、または**[リセット]**キーを押した後の状態を初期モードといいます。工場出荷時に は、原稿と同じサイズの用紙に等倍でコピーする「自動用紙選択モード」、コピー枚数セットは「1」、画質 は「文字+写真モード」が初期モードで自動的に選択されます。

参考:初期モードはシステムメニューで変更できます。 オプションのペーパーフィーダがある場合、初期モードで選択されるカセットを変更できます。5-13 ページ の優先給紙段を参照してください。 初期モードで選択される画質モードを変更できます。5-9 ページの原稿の画質を参照してください。 濃度調整の初期値を「自動濃度モード」に変更できます。5-10 ページの濃度モードを参照してください。

オートクリア機能について

コピー終了後、一定時間(10~270秒)経過すると、機械は自動的に初期モードに戻ります。(ただしコ ピー濃度モードと画質は元に戻りません。)オートクリア機能が働く前なら、コピーモードやコピー枚数、コ ピー濃度の設定などを同じ状態で繰り返しコピーできます。

参考:オートクリア時間が働くまでの時間の変更は 5-18 ページのオートクリア時間、オートクリア機能を OFF にするときは 5-18 ページのオートクリア設定を参照してください。

カスタムサイズについて

操作パネルに表示のない用紙サイズと原稿サイズは、カスタムサイズとしてサイズを登録できます。2-11 ページの**不定形サイズを設定する**を参照してください。

オートカセットチェンジ機能について

同じサイズの用紙がセットされているカセットが複数ある場合、コピー中に1つのカセットの用紙がなく なったとき、自動的に別のカセットに切り替えて給紙します。 参考:オプションのペーパーフィーダが必要です。 オートカセットチェンジ機能を OFF にすることもできます。5-13 ページのオートカセットチェンジを参照し てください。

セットされている用紙の向きが同じである必要があります。

1

本体



- 1 原稿押さえ
- 2 排紙トレイ
- 3 操作パネル
- 4 カセット
- 5 横ガイドつまみ

- 6 縦ガイドつまみ
- 7 左カバー取手
- 8 手差しトレイ
- 9 手差し補助トレイ
- 10 スライダ



- 11 原稿ガラス
- 12 原稿サイズ指示板
- 13 左カバー
- 14 トナーコンテナ解除レバー
- 15 トナーコンテナ
- 16 クリーナー棒

- 17 廃棄トナーボックス
- 18 前カバー
- 19 搬送取手
- 20 メインスイッチ
- 21 メインスイッチカバー



2 使用前の準備

この章では、本製品を初めて使うときの準備作業を説明します。

- 付属品の確認 ...2-2
- 用紙の補給 ...2-3
- 原稿のセット ...2-12

付属品の確認

次の付属品が揃っているか確認してください。

• 使用説明書

2

用紙の補給

標準では、1段のカセットと手差しトレイに用紙をセットできます。オプションでペーパーフィーダも用意 されています(付録-2ページのオプションについて参照)。

補給時の注意



包装紙から出した用紙は、カセットや手差しトレイに セットする前に、次の手順でさばいてください。

- 1 用紙の中央を浮かせるように、用紙全体を曲げて ください。
- 2 用紙の両端をつまんだまま、用紙全体がふくらむ ように戻してください。
- 3 左右の手を交互に上下させて、用紙の間に空気を 入れてください。
- **4** 最後に、水平な台の上で、用紙を揃えてください。

用紙に折れやカールなどがある場合は、まっすぐ にのばしてください。折れやカールがあると、紙 づまりの原因となります。

注意: 再利用紙(一度コピーした用紙)を使用する場合は、必ずステープル(ホッチキス)やクリップなどを外してください。ステープルやクリップが残ったままだと、画像不良や故障の原因となります。

参考:印刷物がカールしたり、ステープルされた印刷 物がきちんと揃わないときは、給紙カセットの用紙を 裏返してください。

包装紙から出した用紙を高温高湿環境に放置する と、湿気でトラブルの原因となります。カセット に入れた残りの用紙は、用紙保管袋に入れて密封 保管してください。また、手差しトレイに残った 用紙も、保管袋に入れて密封保管してください。

本機を長期間使用しない場合は、用紙を湿気から 守るため、カセットから用紙を取り出し、保管袋 に入れて密封保管してください。

参考:穴の開いた用紙、ロゴや社名などが印刷されている用紙(プレプリント)、レターヘッドなど特殊な用紙を使用する場合は、付録-5ページの用紙についてを参照してください。

カセットへの補給

カセットには、普通紙や再生紙、カラー紙を収納できます。 普通紙 (80g/m²) で 300 枚まで、厚紙 (90 ~ 105g/m²) を 150 枚まで収納できます。

補給できる用紙サイズは、A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、Folio、Ledger、Legal、Oficio II、 Letter、Letter-R、Statement-R、8K、16K です。

重要:インクジェットプリンタ用紙や表面に特殊なコートがされている用紙は使用しないでください。(紙 づまり等、故障の原因になる場合があります。)普通紙以外(再生紙、カラー紙など)の用紙を使用すると きは、必ず用紙種類を設定してください。

初めて用紙をセットする場合や、用紙サイズを変更した場合は、操作パネルでカセットのサイズ検知を行っ てください。詳しくは 2-6 ページのカセット用紙サイズ検知(カセット1~4)を参照してください。システ ムメニューから設定することもできます。

Oficio 2、Ledger ~ Statement の用紙を使用する場合は、サイズを設定してください。詳しくは 2-11 ページの **不定形サイズを設定する**を参照してください。システムメニューで設定することもできます。

カセットには 105g/m² より重い厚紙を収納しないでください。105g/m² より重い厚紙は、手差しトレイを使用 してください。



2







4 縦サイズ変更つまみを持って用紙サイズに縦ガイ ドを合わせてください。

重要:縦ガイドがしっかりと用紙に当たっているか確認し、隙間があるときは縦ガイドをセットしなおしてください。

11"×17"の用紙をセットするときは、縦ガイドを右端 まで移動させ、図のように操作して倒してください。

参考:用紙サイズはカセットに刻印されています。

5 用紙をまっすぐに上部からセットしてください。

重要:用紙に折れ等がないようにセットしてくださ い。紙づまりの原因となります。 横ガイドに用紙上限表示Aがあります。一度にセッ トする用紙は、用紙上限表示以下にしてください。 カセットに用紙を補給する場合は、開封面を上にして セットしてください。 必ず縦サイズ及び横サイズのガイドを用紙のサイズに 合わせてから用紙をセットしてください。斜め給紙 や、紙づまりの原因となります。 縦ガイドおよび横ガイドがしっかりと用紙に当たって いない場合、メッセージ表示に、セットされている用 紙と異なるサイズが表示されるおそれがあります。 用紙が湿気で波うち、用紙が送られない場合、用紙の 波うち側を縦ガイド側に向けてセットし直してくださ い。

参考:カセットに用紙を補給する場合は、印刷される 面を上向きにセットしてください。

2-5



- 6 セットした用紙サイズがカセット正面からわかる ように、付属の用紙シート(シール)を貼ってく ださい。
- 7 カセットを静かに押し込んでください。

参考:本機を長期間使用しない場合は、用紙を湿気か ら守るために、カセットから用紙を取り出し、用紙保 管袋に戻して密封してください。

カセット用紙サイズ検知(カセット1~4)

カセットにセットする用紙サイズに合わせて、カセットのサイズ検知を設定します。出荷時は A3、A4 のようなセンチ系で自動検知するようになっています。

ここではカセット1の設定を例に操作します。カセット2、3、4(オプション)の設定ではシステムメ ニューでそれぞれ「20. カセット2 ヨウシサイズ」、「21. カセット3 ヨウシサイズ」、「22. カセット4 ヨ ウシサイズ」を選択してから設定してください。

システムメニュー :	
19. カセット1	ヨウシサイズ

- [用紙選択]を3秒間押します。
 初期設定モードが表示されます。
- 2 [↑]または [↓]を押して、「19. カセット1
 ヨウシサイズ」を選択後、[実行] キーを押します。
- 3 [↑]または [↓]を押して、センチ系での自動検知するときは「ジドウケンチ mm」、インチ系での自動検知するときは「ジドウケンチ inch」、 Oficio 2 サイズを設定したいときは「Oficio 2」 8K サイズを設定したいときは「8K」、16K サイズを 設定したいときは「16K」を選択します。

参考:カセット2、3、4はオプションのペーパー フィーダを設置している場合に表示します。

4 [実行] キーを押します。

表示が点滅し、コピー可能状態になります。

手差しトレイへの補給

手差しトレイには、普通紙や再生紙のほかに、特殊紙(45~160 g/m²)を補給できます。

普通紙 (80g/m²) で 100 枚、A3、B4、Folio、11"×17"、8 1/2"×14"、8 1/2"×13"、8K サイズの用紙では 25 枚 補給できます。
補給できる用紙サイズは、A3 ~ A6R、はがき、Folio、11"×17"~51/2"×81/2"、8K、16K、16K-Rです。 特殊紙に印刷するときは必ず手差しトレイを使用してください。

重要:手差しトレイにセットする用紙に合わせて、用紙のサイズおよび種類を設定してください。2-10ページの**手差しトレイの設定**を参照してください。

不定型サイズの用紙を使用する場合は、用紙サイズをカスタム(1、2)に登録してください。詳しくは 2-11 ページの**不定形サイズを設定する**を参照してください。システムメニューから設定することもできます。 5-14 ページの**カスタムサイズ (1 ~ 2)**を参照してください。

厚紙 (90 ~ 160g/m²) や薄紙 (45 ~ 63g/m²) をセットする場合は、用紙種類を設定してください。2-11 ページの**不定形サイズを設定する**を参照してください。

カスタムサイズの入力でカスタム1または2にはがきを設定し、「用紙選択」キーでカスタム1または2(は がき)を選択すると厚紙表示が点灯します。詳しくは2-11ページの不定形サイズを設定するを参照してくだ さい。

使用できる特殊紙とそのセット可能枚数は次のとおりです。

- 第2原図:1枚
- カラー紙:100枚
- ざら紙:10枚
- のし紙:1枚
- 厚紙 (106~160 g/m²):5 枚

参考:不定形サイズの用紙をセットするときは、2-11ページの不定形サイズを設定するで用紙のサイズを入力してください。

OHP フィルムや厚紙などの特殊紙を使用するときは、2-11 ページの不定形サイズを設定するで用紙種類を設定してください。



1 手差しトレイを開けてください。

参考:本体に貼られているラベルを参考に、用紙サイ ズに合わせて手差し補助トレイを引き出してくださ い。 2



重要:開封面を下にしてください。

用紙の高さは、セット枚数以下になるようにしてください。それ以上セットすると、紙づまりの原因となります。

反っている用紙は必ず反りを直してから使用してください。

先端が反っているときは、まっすぐにのばしてください。

紙に折れ等がないようにセットしてください。紙づまりの原因となります。

スライダーが用紙の端に当たっているか確認してください。当たっていない場合は、スライダーが用紙の端 に当たるまでスライダーを動かしてください。

手差しトレイに用紙を補給する前に、用紙が手差しトレイに残っていないか確認してください。また、手差 しトレイに残っている用紙が少ないなどで用紙を補給する場合は、用紙を一度取り除き、補給する用紙とあ わせてさばいてから再度補給してください。

参考:手差しトレイに用紙を補給する場合は、印刷される面を下向きにセットしてください。

手差しトレイから封筒やはがきを印刷する場合

封筒やはがきに印刷する場合は、手差しトレイを使用します。

2

補給できる用紙サイズは、Envelope DL、Envelope C5、Envelope C4、Comm. #10、Comm. #9、Comm. #6-3/4、 Monarch、はがき、往復はがき、洋形 2 号、洋形 4 号です。



1 手差しトレイを開けてください。

2 封筒の幅に用紙幅ガイドを合わせてください。

はがきを手差しトレイにセットするときは、専用 のストッパを開いてください。

3 横長の封筒の場合、開封口を閉じます。印字面を下にして、開封口が手前側になるようにして、幅ガイドに沿って奥まで挿入してください。

縦長の封筒の場合、開封口を閉じます。印字面を下にして、開封口が挿入口側になるようにして、用紙 幅ガイドに沿って奥まで挿入してください。



重要:封筒の補給のしかた(向き、裏表)は、封筒の種類によって異なります。正しく補給しないと、異なった方向、異なった面に印刷されることがあります。

手差しトレイの設定

用紙サイズの設定

手差しトレイで使用する用紙のサイズを設定します。用紙サイズを入力すると、不定形サイズの用紙を使用 することもできます。

参考:用紙サイズが不明な場合、または特に用紙サイズを設定しない場合は、「ユニバーサルサイズ」を設定してください。

定形サイズから選択する場合

システムメニュー: 23.テザシセッテイ

- **1** [用紙選択] を3秒間押します。 システムメニューが表示されます。
- 2 「23. テザシセッテイ」が表示されているのを確認 して、[実行] キーを押します。
- 3 [↑]または [↓]を押して、用紙サイズを選 択後、[実行]キーを押します。

「ソノタ テイケイサイズ」を選択したときは、 その他の定形サイズを設定するを参照してください。

「フテイケイサイズ」を選択したときは、不定形 サイズを設定するを参照してください。

重要:「XX R」を選択したときは、左のイラストのように用紙をセットしてください。

4 [↑]または[↓]を押して、用紙種類を選択後、[実行]キーを押します。

その他の定形サイズを設定する



^{6 K} キーを押します。
 2 [↑]または [↓]を押して、用紙サイズを選

択します。

3 2-8ページの定形サイズから選択する場合の手順3 以降を行います。

1 2-8 ページの定形サイズから選択する場合を参考

に「ソノタ テイケイサイズ」を選択後、[実行]

不定形サイズを設定する

フテイケイサイズ	タテ	
	98mm	

- 2-8ページの定形サイズから選択する場合を参考 に「フテイケイサイズ」を選択後、[実行] キー を押します。
- [↑]または[↓]を押して、縦サイズをmm単 位で入力後、[実行]キーを押します。
- **3** [↑]または [↓]を押して、横サイズをmm単位で入力します。
- **4** 2-8ページの定形サイズから選択する場合の手順3 以降を行います。

特殊紙の用紙種類選択

厚紙や薄紙などの特殊用紙にコピーする場合は、用紙種類を選択してください。用紙種類を選択すると、用 紙に合わせた定着温度に変えて定着率を高めます。

- 1 [用紙種類] キーを押して用紙種類を選択します。
- 選択した用紙種類の表示が点灯します。
- 2 コピーを行います。

参考:用紙種類を設定すると、コピースピードが下が ります。 2

原稿のセット

原稿ガラスに原稿を置く方法と、原稿送り装置(オプション)に原稿をセットする方法があります。

原稿ガラスへの原稿のセット

シート原稿や本をコピーするときは、原稿ガラスの上に原稿をセットしてください。また、原稿送り装置 (オプション)にセットできない原稿の場合、原稿送り装置本体を開けて原稿ガラスの上に原稿をセットし てください。

注意:原稿送り装置を開いた状態のままで放置しないでください。けがの原因となることがあります。

重要:原稿送り装置を閉じるときは、原稿ガラスに強く押さえつけないでください。ガラスが割れることが あります。

原稿送り装置を装着した状態で本をコピーする場合は、原稿送り装置を開けたまま行ってください。

参考:原稿送り装置を開ける前には、原稿テーブルや原稿排出カバーに原稿がないことを確認してください。原稿が残っていると、開けたときに原稿が落ちることがあります。 本などの見開き原稿をコピーすると、コピーのまわりや中央に黒い陰ができることがあります。



- 1 原稿押さえまたは原稿送り装置本体を開けてください。
- 2 原稿を置いてください。

3 原稿押さえまたは原稿送り装置本体を閉じてください。

原稿送り装置への原稿のセット

複数枚のシート原稿を自動的に1枚ずつ送るときに使用します。

使用できる原稿

次の原稿が使用できます。

- シート原稿
- 厚さ 片面原稿 45 g/m² ~ 160 g/m² 両面原稿 50 g/m² ~ 120 g/m²
- サイズ:A3~A5R、Folio

2

• セット枚数:50枚(50~80 g/m²)(ただし原稿サイズ混載モード時は30枚)

使用上の注意

次のような原稿は使用しないでください。また、パンチ穴やミシン目のある原稿を挿入先端側にセットしな いでください。

- OHP シートなどの透明フィルム
- カーボン紙やしわ・折れのひどい原稿、またはビニールなどの軟らかい原稿
- 方形でない原稿、濡れた原稿、粘着テープ・糊などが付いた原稿
- クリップやホッチキスで止めてある原稿(やむをえず原稿とするときは、それらを取り外して、しわ・ 折れを直してからセットしてください。)
- 切り抜きの原稿、表面や裏面のスベリが非常によい原稿
- 修正液が乾いていない状態の原稿
- 折り目のついた原稿(やむをえず原稿とするときは、折れを直してからセットしてください。)
- 反りの大きい原稿(やむをえず原稿とするときは反りを直してからセットしてください。)

各部の名称



- 原稿テーブル-原稿をここにセットしてくだ さい。
- 2 原稿挿入ガイド-原稿サイズに合わせてください。
- 3 左カバー-原稿がつまったときに開いてくだ さい。
- **4** 原稿排出カバー-コピーした原稿がここに収 納されます。
- 5 排紙ガイド-A3、B4の原稿をセットするとき に開いてください。
- 6 原稿送り装置開閉取手-原稿送り装置を開閉 するときはこの取手を持ってください。
- 7 排出トレイ 両面原稿の場合、一時的に原稿 が排出されます。

原稿送り装置への原稿セット手順は次のとおりです。

原稿挿入ガイドを原稿サイズに合わせてください。







参考:原稿をセットする前に、原稿排出カバーに排紙 された原稿が残っていないか確認してください。原稿 排出カバーに原稿が残っていると、原稿詰まりの原因 になります。

多枚数の原稿を同時にセットする場合は、必ず同じサ イズの原稿を使用してください。ただし、原稿サイズ 混載モードを設定したときは、A3 と A4 など幅の同 じ原稿を同時にセットできます。

2 原稿はコピーする面を上向きにして(両面原稿の 場合は表面を上にして)、順序よく重ねて、原稿 テーブルにセットしてください。

重要:奥の原稿挿入ガイドに貼ってある目盛り以下に 原稿をセットしてください。規定枚数以上の原稿を セットすると、原稿づまりの原因になります。



重要:A3、B4の原稿をセットするときには、原稿が 落ちないように排紙ガイドを開いてください。 両面原稿の場合は、原稿を反転させるため、排出トレ イヘー時的に原稿が排出されますが、さわらないでく ださい。無理に引き出そうとすると、原稿づまりの原 因になります。

3 基本的な操作

この章では、電源の入 / 切をはじめとする本機の基本的な操作について説明します。

- ・ 電源の入/切…3-2
- 低電力モードと自動低電力モード ...3-3
- オートスリープ ... 3-4

電源の入/切

電源を入れる

本機の電源を入れます。



本体右側にあるメインスイッチカバーを開いて、 メインスイッチを ON(|)にしてください。 ウォームアップが開始されます。

ウォームアップが完了すると、スタート表示が緑 色に点灯します。

重要:電源を入れ直すときは、5秒以上あけてください。

電源を切る

本体右側にあるメインスイッチカバーを開いて、メインスイッチを OFF にしてください。



長期間本機を使用しないときは



注意:夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、メインスイッチを切ってください。また連 休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いて ください。

低電力モードと自動低電力モード

低電力モード



[節電]キーを押すと、[節電]キーのランプが点灯 し、操作パネルに「---」と表示して消費電力を低減 します。この状態を低電力モードと呼びます。

本機を使用するときは、次のいずれかの操作を行って ください。10秒以下で再び使用できるようになりま す。

- 操作パネル上のいずれかのキーを押す。
- 原稿押さえまたはオプションの原稿送り装置を開ける。
- オプションの原稿送り装置に原稿をセットする。

外気など周囲の環境条件によっては時間が長くなる場 合があります。

自動低電力モード

自動低電力モードは、一定時間操作がないと自動的に低電力モードに移行する機能です。切り替わる時間 は、工場出荷時で1分です。

オートスリープ

オートスリープは、低電力モード中に一定時間操作がないと自動でスリープ状態に切り替わる機能です。切り替わる時間は、工場出荷時で1分です。スリープ状態になると、[節電]キーのランプが点灯し、操作パネルに「一」と表示して消費電力を最小に抑えます。この状態をスリープと呼びます。



本機を使用するときは、[節電]キーを押してください。17.2 秒以下で再び使用できるようになります。

外気など周囲の環境条件によっては時間が長くなる場 合があります。

4 コピー機能

この章では、コピーの際に利用できる機能について説明します。

- 基本的なコピーのしかた ...4-2
- 濃度調整 ...4-3
- 画質の選択 ...4-4
- 縮小/拡大 ...4-5
- ・ ソート...4-7
- 用紙選択 ...4-8
- 用紙選択 ...4-8
- 原稿サイズ混載 ...4-9
- エコプリント…4-10
- ページ集約 ...4-11
- とじしろ ...4-16
- 枠消し…4-17
- 両面 ...4-18
- 分割 ...4-21
- 割り込みコピー ...4-22
- プログラムコピー ...4-23

基本的なコピーのしかた

基本的なコピーの操作手順は、次のとおりです。

参考:本機がスリープモードの場合は、[電源] キーを押し、ウォームアップが完了するまで待ってください。



1 原稿ガラスに原稿を置いてください。

参考:オプションの原稿送り装置に原稿をセットする 方法は、原稿送り装置の使用説明書を参照してください。

- 2 使用するコピー機能を選択してください。
- 3 用紙を選択してください。

メッセージ表示に「自動」が点灯されている場合 は、原稿と同じサイズの用紙が自動的に選択され ています。

用紙サイズを変更する場合は、**[用紙選択]**キーを押して、給紙元を選択してください。

参考:自動的に用紙サイズを選択させないこともできます。 原稿がない状態でも、自動的に選択されるカセットを 選択することができます。

- 4 テンキーを押して、希望のコピー枚数を設定して ください。1回のコピーで 999 枚まで設定できま す。
- [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

濃度調整

濃度を手動で調整します。濃くしたいときは、右の濃度調整キーを押して濃度目盛りを右に移動してください。薄くしたいときは、左の濃度調整キーを押して濃度目盛りを左に移動してください。

[自動濃度] キーを押すと、原稿の濃度を検知して最適な濃度をセットします。

参考:自動濃度で全体的に濃度が薄いときや濃いときは濃度調整ができます。5-11 ページの濃度調整を参照 してください。

濃度調整の初期値を自動濃度モードにできます。5-10ページの**濃度モード**を参照してください。

濃度調節キーを押すと、目盛りの0.5ステップずつ移動します。さらにこまかく濃度を調節できます。5-10 ページの**濃度ステップ**を参照してください。

画質の選択で写真モードを選択した場合は、自動濃度は選択できません。

コピー機能

画質の選択

原稿の種類に合わせて、画質を選択できます。画質モード選択キーを押して、使用する画質モードを点灯さ せてください。

画質の種類は次のとおりです。

項目	詳細
☞+础 文字+写真モード	文字と写真の混在に適します。
🕋 Photo 写真モード	雑誌などの印刷された写真原稿に適します。
ℓ団 Text 文字モード	雑誌などの文字が多い原稿に適します。

参考:それぞれの画質モードで濃度調整をできます。5-11ページの濃度調整を参照してください。 初期モードで選択される画質モードを変更できます。5-9ページの原稿の画質を参照してください。 写真モードで横筋が目立つ場合はディザ処理を選択してください。ただし、ディザ処理を使用すると画質が 粗くなります。詳しくは 5-11 ページの写真原稿画像処理を参照してください。

4

縮小 / 拡大

縮小 / 拡大してコピーできます。縮小 / 拡大には次の方法があります。

参考:201%以上に拡大してコピーすると、画像の先端と後端が回転してコピーされます。

自動倍率



操作手順は、次のとおりです。

コピー後の用紙サイズを選択すると、縮小/拡大の倍 率が自動で選択されます。

重要:このモードを常時使用するときは、5-14ページの自動倍率優先で「On」を設定してください。

- 1 原稿をセットしてください。
- [100%/Auto%] キーを押してください。
 Auto% 表示を点灯させます。
- [用紙選択] キーを押して、用紙を選択してくだ さい。
 メッセージ表示にコピー倍率が表示されます。
- **4 [スタート]** キーを押してください。

コピーが開始されます。

倍率入力



操作手順は、次のとおりです。

25~400%の範囲で、1%刻みに倍率を選択できます。

重要:自動用紙選択モードで倍率を変えると、選択した用紙サイズも倍率にあわせて変わります。

- 1 原稿をセットしてください。。
- **2** [↑]、[↓]、[実行] キーのいずれかを押して ください。

コピー枚数表示にコピー倍率が表示され、「%」 が点灯します。

- 3 [↑]または [↓]を押して、表示されている 倍率を変更後、[実行] キーを押してください。
- 参考:テンキーで入力することもできます。

倍率が確定し、倍率表示からコピー枚数表示に変 わります。

4 [スタート] キーを押してください。

コピーが開始されます。

4

ソート

複数枚の原稿をいったんメモリに入れてコピーを行うため、1部ずつに並べ替えられたコピーを必要部数作 成できます。



ソートを使用すると、複数枚の原稿から、ページ順に 並んだコピーを必要部数作成できます。

参考:初期モードでソート時に、1部ごとに向きをか えて仕分けをするか、しないかを変更できます。5-16 ページのソート時の回転仕分け設定を参照してください。

1 原稿をセットしてください。

参考:原稿送り装置(オプション)に原稿をセットすると、ソート表示が点灯しソートコピーが設定されます。この場合は手順3へ進んでください。

- 2 [ソート] キーを押してください。
- 3 テンキーを使って、コピー部数を入力後、[ス タート] キーを押してください。

原稿の読み取りが開始されます。

オプションの原稿送り装置に原稿をセットしたと きは、自動的にコピーが開始されます。

原稿ガラスにセットしたときは、原稿の入れ替え を促すメッセージが表示されます。この場合は、 次の手順に進んでください。

4 原稿を入れ替えて、**[スタート]** キーを押してく ださい。

原稿の読み取りが行われます。

次の原稿がなければ、[ソート] キーまたは [実行] キーを押してください。
 コピーが開始されます。

ヨミコミチュウデス

ツギノゲンコウヲ セットシテクダサイ

用紙選択

自動用紙選択表示が点灯していると、原稿と同じサイズの用紙を自動的に選択します。任意の用紙サイズに コピーするときは**[用紙選択]**キーを押して用紙を選択してください。

参考:自動的に用紙サイズを選択させないこともできます。5-12 ページの用紙選択を参照してください。 原稿がない状態でも、自動的に選択されるカセットを選択できます。5-13 ページの優先給紙段を参照してく ださい。

原稿サイズ混載

オプションの原稿送り装置を使用すると、サイズの異なる原稿をまとめてセットし、コピーできます。この 方法で原稿送り装置にセットできる枚数は、最大 30 枚です。

セットできる原稿サイズの組み合わせ

原稿幅が同じ場合

原稿幅が同じ場合、セットできる原稿の組み合わせは次のとおりです。

◆ B4 と B5



◆A3とA4 (LedgerとLetter)



◆ Folio と A4-R (Legal と Letter-R)



原稿サイズ混載コピーをする操作手順は、次のとおりです。

- 1 原稿送り装置に原稿をセットしてください。
- 2 [原稿サイズ混載] キーを押してください。
- **3** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

エコプリント

トナーを節約してコピーできます。画像がやや粗くなるため、試しコピーなど高品質なコピーが必要でない ときに使用してください。

参考:画像がやや薄くなります。 初期モードでエコプリントするか、しないかを変更することができます。(5-10ページのエコプリント参照)

エコプリントの操作手順は、次のとおりです。

- 1 原稿をセットしてください。
- **2** [エコプリント] キーを押してください。
- **3** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

ページ集約

2枚または4枚の原稿を1枚の用紙に集約してコピーすることができます。集約には2in1と4in1があります。原稿の境目の位置に境界線を入れることもできます。

参考:原稿サイズ、用紙サイズは定形サイズのみ使用できます。

2in1

2枚の原稿を1枚にコピーします。両面コピーと併用すると、4枚の原稿を1枚の両面コピーにすることができます。

原稿のセット向きと仕上がりは次のとおりです。



参考:原稿を原稿ガラスにセットするときは、ページ順にセットしてください。

4

原稿のセット方向と仕上がりは次のようになります。



4in1

4枚の原稿を1枚にコピーします。両面コピーと併用すると、8枚の原稿を1枚の両面コピーにすることができます。

原稿のセット向きと仕上がりは次のとおりです。



参考:原稿を原稿ガラスにセットするときは、ページ順にセットしてください。

原稿のセット方向と仕上がりは次のようになります。

原稿ガラスに原稿をセットする場合



原稿送り装置に原稿をセットする場合



境界線の線種

境界線の線種は次のとおりです。



集約コピーの操作手順は、次のとおりです。

1 原稿をセットしてください。

参考:初期モードで4in1レイアウトの設定、集約コ ピー時の境界線の設定をしておくこともできます。詳 しくは4-15ページの4in1レイアウト設定、4-15 ページの集約境界線設定を参照してください。 コピー時に設定を変更すると、初期モードでの設定値 として継承されます。

- **2 [集約]**を押して、①→□2または①→□3表示を 点灯させてください。
- テンキーを使って、コピー部数を入力してください。
- **4** [スタート] キーを押してください。

原稿の読み取りが開始されます。

オプションの原稿送り装置に原稿をセットしたと きは、自動的にコピーが開始されます。

原稿ガラスにセットしたときは、原稿の入れ替え を促すメッセージが表示されます。この場合は、 次の手順に進んでください。

5 原稿を入れ替えて、**[スタート]** を押してください。

原稿の読み取りが行われます。

 次の原稿がなければ、[集約] キーまたは [実行] キーを押してください。

コピーが開始されます。

ヨミコミチュウデス

ツギノゲンコウヲ セットシテクダサイ

4 in 1 レイアウト設定

4 in 1 でコピーするときに 1 ページ内にレイアウトされるページの順番を変更する場合は、以下の手順で行ってください。





1 [集約] キーを3秒間押してください。

とじしろ幅のシステムメニューが表示されます。

- 「45.4 in 1 レイアウト」が表示されていることを 確認して、[実行] キーを押してください。
- 3 [↑]または[↓]を押して、レイアウトの順番を選択してください。

表示されるレイアウトの順番は左図のとおりで す。

重要:原稿の向きがポートレートの場合は「ポート レート 1」または「ポートレート 2」を、ランドス ケープの場合は「ランドスケープ 1」または「ランド スケープ 2」を選択してください。

(実行) キーを押してください。
 表示が点滅し、コピー可能状態になります。

集約境界線設定

集約境界線の種類を変更する場合は、以下の手順で行ってください。

システムメニュー : 46.シュウヤク キョウカイセ [集約] キーを3秒間押してください。
 とじしろ幅のシステムメニューが表示されます。

2 [↑]を押して、「46. シュウヤク キョウカイセン」が表示された後、[実行] キーを押してくだ

さい。

【↑]または [↓]を押して、「ナシ」、「ジッセン」、「テンセン」から選択後、[実行] キーを押してください。

表示が点滅し、コピー可能状態になります。

とじしろ

とじしろは、コピーを綴じるためのとじしろ(余白)をつける機能です。原稿の画像の位置をずらしてコ ピーし、コピーの左右および上下にとじしろをつけます。

とじしろの幅は1~18mm (1mm単位) です。



参考:両面コピー設定時にとじしろの左幅を設定すると、両面コピー回転設定で回転させない場合は、裏面 にはとじしろの右幅が自動的に設定されます。

とじしろをつけてコピーする操作手順は、次のとおりです。



1 原稿をセットしてください。

重要:原稿はとじしろを設定する辺が右方向(オプ ションの原稿送り装置の場合は左方向)になるように セットし、セット後の原稿の位置を確認してくださ い。原稿のセット方向を誤ると、設定した位置にとじ しろが作られません。

- [とじしろ] キーを押してください。
 とじしろ表示が点灯します。
- **3** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

とじしろ幅

とじしろ幅を変更する場合は、以下の手順で行ってください。



- [とじしろ] キーを3秒間押してください。
 とじしろ幅のシステムメニューが表示されます。
- [↑]または[↓]を押して、とじしろ幅を設 定後、[実行]キーを押してください。
 表示が点滅し、コピー可能状態に戻ります。

枠消し

原稿のまわりにできる黒い枠を消去して、コピーすることができます。枠消しコピーには次の方法がありま す。

シート枠消し



ブック枠消し



分厚い本などをコピーするときにできる、本のまわり や中央の黒い枠を消します。中枠幅は外枠幅の2倍に なります。(イラストの(A)は外枠消し幅、(B)は 中枠消し幅)

シート原稿のまわりにできる黒い枠を消します。

参考:原稿サイズは定型サイズのみ使用できます。

それぞれの方法で設定できる枠消し幅は、1mm~18mm(1mm単位)です。

参考:枠消し幅の初期値を変更することができます。詳細は 4-17 ページの枠消し幅を参照してください。

枠消しコピーの操作手順は、次のとおりです。

- 1 原稿をセットしてください。
- **2** [枠消し] キーを押して、枠消しの種類を選択し、 しまたは 表示 を点灯させてください。
- **3** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

枠消し幅

枠消し幅を変更する場合は、以下の手順で行ってください。

44. ワクケシハバ	セッテイ
	1 mm

- 【枠消し】キーを3秒間押してください。
 枠消し幅のシステムメニューが表示されます。
- [↑]または[↓]を押して、枠消し幅を設定 後、[実行]キーを押してください。
 表示が点滅し、コピー可能状態に戻ります。

両面

用紙の両面にコピーできます。両面には次の方法があります。

片面 → 両面





片面原稿を両面コピーします。原稿が奇数枚のとき は、最終ページのうら面が白紙になります。

とじ方法は次の2とおりです。

- A 仕上がり左/右とじ:両面コピー裏面回転設定を 「Off」にすると、うら面のコピーをそのままの方 向でコピーします。
- B 仕上がり上とじ:両面コピー裏面回転設定を 「On」にすると、うら面のコピーをおもて面に対して180°回転させてコピーします。仕上がったコピーを上でとじると、各見開きのページが同じ方向になります。

両面 → 両面



両面原稿を両面コピーします。

参考:両面→両面に使用できる用紙サイズはA3、 B4、A4、B5、A5-R、Folio、Ledger、Legal、Letter、 Statement-R、Oficio II です。

見開き → 両面



雑誌や本などの見開き2ページの原稿を用紙の両面に コピーします。

参考:見開き→両面に使用できる原稿サイズはA3、 B4、A4R、B5RとA5R、用紙サイズはA4とB5に限 られます。カスタムサイズを設定すると、原稿サイズ としてLedger、Letter、8K、用紙サイズとしてLetter、 16Kも使用できます。 用紙サイズを変更して、そのサイズに変倍できます。

4

両面コピーの操作手順は、次のとおりです。

1 原稿をセットしてください。

参考:初期モードで裏面のコピー回転設定をしておく こともできます。4-4ページの両面コピーの裏面回転 を参照してください。 コピー時に設定を変更すると、初期モードでの設定値 として継承されます。

 2 [両面]を押して、原稿の種類を選択し、
 ①→②、②→③、または □→③表示を点灯 させてください。

参考:両面原稿からコピーする場合は原稿送り装置 (オプション)に原稿をセットしてください。

- テンキーを使って、コピー部数を入力してください。
- **4** [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

原稿送り装置(オプション)に原稿をセットした ときは、自動的にコピーが開始されます。

原稿ガラスにセットしたときは、原稿の入れ替え を促すメッセージが表示されます。この場合は、 次の手順に進んでください。

5 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してくだ さい。

原稿の読み取りが行われます。

 次の原稿がなければ、[両面] キーまたは [実行] キーを押してください。 コピーが開始されます。

両面コピーの裏面回転

両面コピーのときの裏面を回転設定を変更する場合は、以下の手順で行ってください。

42. リョウメンコピーウラメン	
カイテンOn	

- [両面] キーを3秒間押してください。
 両面コピー裏面回転のシステムメニューが表示されます。
- 【↑]または[↓]を押して、裏面を回転させる場合は「カイテン On」、回転しない場合は「カイテン Off」を選択後、[実行]キーを押してください。

ヨミコミチュウデス

ツギノゲンコウヲ セットシテクダサイ

表示が点滅し、コピー可能状態に戻ります。

分割

分割は、両面原稿や本などの見開き原稿を、1ページずつ片面コピーします。分割には次の方法があります。

両面 → 片面



両面原稿を1ページずつ片面コピーします。オプションの原稿送り装置が必要です。

見開き → 片面



雑誌・本などの見開き2ページの原稿を1ページずつ 片面コピーします。

参考:使用できる原稿サイズはA3、B4、A4R、B5R とA5R、用紙サイズはA4とB5に限られます。カス タムサイズを設定すると、原稿サイズとしてLedger、 Letter、8K、用紙サイズとしてLetter、16Kも使用で きます。 用紙サイズを変更して、そのサイズに変倍できます。

分割コピーの操作手順は、次のとおりです。

- 1 原稿をセットしてください。
- 2 [分割] を押して、原稿の種類を選択し、
 2 → □ または □ → □ 表示 を点灯させてください。
- **3** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

割り込みコピー

コピーの途中で、別の原稿を異なった設定でコピーできます。割り込みコピー後は、中断されたコピーを元 の設定で再開できます。

出力中のジョブを中断して、別のコピーができます。割り込みコピー後は、元の出力が再開されます。

1 [割り込み] キーを押してください。

割り込み表示が点滅します。割り込み可能状態に なると点灯します。

- コピー中の原稿をいったん保管しておいてください。
- 3 割り込みコピーする原稿をセットして、コピーを 行ってください。
- **4** 割り込みコピーが終了したら、[割り込み] キー を押してください。

元の設定に戻ります。

5 保管していた原稿に替え、[スタート] キーを押 してください。

コピーが再開されます。

4

プログラムコピー

操作パネルに表示しているモードおよび機能の組み合わせを8種類まで登録できます。

よく使うコピーの設定をあらかじめ登録しておくと、**[プログラム]**キーを押すだけで登録したコピーの設 定を呼び出すことができます。10種類まで登録できます。

プログラムの登録

プログラムを登録する操作手順は、次のとおりです。

- 1 登録したいコピーモードを設定してください。
- 2 [プログラム] キーを3秒間押してください。
- テンキーで登録するプログラム番号 (0~9) を3
 秒間押してください。入力したプログラム番号が
 2回点滅し、登録されます。

参考:登録済みのプログラム番号を入力すると、上書 きして登録されます。

プログラムの呼び出し

登録したプログラムを呼び出す操作手順は、次のとおりです。

- **1** [プログラム] キーを押してください。
- [↑]または[↓]を押して、呼び出すプログラム番号を選択後、[実行]キーを押してください。

参考:プログラム番号はテンキーを使って選択することもできます。

原稿をセットし、[スタート] キーを押してください。
 ホーマログラノでコピーされます

設定したプログラムでコピーされます。
5 初期設定(システムメニュー)

この章では、本機の動作全般に関わるシステムメニューについて説明します。

- 初期設定モード ...5-2
- ・ システムメニューの操作方法 ...5-7
- システムメニューの変更方法 ...5-8
- ・ トータルカウンタの参照と印刷 ...5-20

初期設定モード

本機では、ウォームアップが終了した後や [リセット] キーを押した後の状態を初期モードといいます。初 期モードの設定をシステムメニューから使用のしかたに応じて自由に変更できます。

システムメニューの項目

システムメニューには下記の項目があります。

コピー機を効率的に活用するために、必要に応じて各設定を行ってください。初期値には*をつけていま す。

項目	内容	設定できる値	参照ペー ジ
01.コピー ステータス	初期設定の内容を出力します。	—	5-8
02. ゲンゴキリカエ	メッセージディスプレイに表示される言語を 変更できます。	English Français Español ニホンゴ * Português	5-8
03. ガシツ ショキチ	原稿の画質を設定できます。	モジ+シャシン* シャシン モジ	5-8
04.ノウド ショキチ	濃度が自動か手動かを設定します。 「03. ガシツ ショキチ」で「シャシン」を選 択した場合は表示されません。	シュドウ * ジドウ	5-9
05. エコプリント ショキチ	エコプリントを設定します。エコプリントを 使用すると、濃度がうすくなりトナーの消費 量が少なくなります。	On:使用する Off:使用しない*	5-9
06.ノウド ステップ	濃度の調整ステップ数を変更します。0.5 ス テップにするとさらにこまかい濃度の調整が できます。	1 ステップ * 0.5 ステップ	5-9
07.ジドウ ノウド	自動濃度モード使用時の全体的なコピーの濃 淡を調整します。	1(うすく)~7(こく) (*4)	5-10
08. モジ + シャシン ノウド	濃度の手動濃度(文字 + 写真)の濃度中央値 を調整できます。	1(うすく)~7(こく) (*4)	5-10
09.シャシン ノウド	濃度の手動濃度(写真)の濃度中央値を調整 できます。	1(うすく)~7(こく) (*4)	5-10
10. モジノウド	濃度の手動濃度(文字)の濃度中央値を調整 できます。	1(うすく)~7(こく) (*4)	5-10
11. クロスジケイゲンショリ	原稿送り装置(オプション)を使用している ときに黒筋が発生した場合、黒筋をめだたな くできます。	Off* ジャク キョウ	5-10
12. シャシンガゾウショリ	写真原稿をコピーするときの画像モードが文 字+写真のときは誤差拡散を、写真のときは ディザ処理を選択するときれいにコピーでき ます。	ゴサカクサン* ディザショリ	5-10
13. ジイロ チョウセイ	コピー後の地色が濃い場合に薄くできます。	1(うすく)~5(こく) (*3)	5-11

項目	内容	設定できる値	参照ペー ジ
14. ヨウシセンタク ショキチ	原稿をセットしたときに自動的に同じサイズ の用紙が入ったカセットを選択させるか、あ るいは優先給紙段を選択するかを設定します。	ジドウ * ユウセンキュウシダン	5-11
15. ジドウヨウシタイショウ	自動用紙選択モードで選択する用紙を、用紙 種類で限定できます。	Off フツウシ* OHP プレプリント ラベル ボンドシ サイセイシ ウスガミ レターヘッド カラーシ パンチズミシ フウトウ ハガキ アツガミ ジシ ン スタム1~8	5-11
16.ユウセン キュウシダン	自動的に優先して使用するカセットを選択します。 手差しトレイは優先給紙段として設定することはできません。 カセット2~4はオプションのペーパーフィーダを設置している場合に表示されます。	カセット 1* カセット 2 カセット 3 カセット 4	5-12
17. オートカセットチェンジ	使用中の給紙カセットの用紙がなくなったと きに、自動的に同一サイズ/同一向きの他の 給紙カセットから給紙するように切り替えて コピーを続けます。 オプションのペーパーフィーダを設置してい る場合に表示されます。	シナイ * ヨウシシュ クベツスル ヨウシシュ クベツシナ イ *	5-12
18. ジドウ % ユウセン	任意の用紙段の選択時に自動倍率させるかど うかを設定できます。	On:優先する Off:優先しない *	5-13
 19. カセット1 ヨウシサイズ 20. カセット2 ヨウシサイズ 21. カセット3 ヨウシサイズ 22. カセット4 ヨウシサイズ 	カセット(1~4)給紙の用紙サイズを自動で 検知させます。 用紙サイズの自動検知を、センチにするかイ ンチにするかを設定します。また、Oficio 2、 8K、16Kサイズを設定することもできます。 カセット 2、3、4 はオプションのペーパー フィーダを設置している場合に表示されます。	ジドウケンチ mm* ジドウケンチ inch Oficio 2 8K 16K	2-6

5

項目	内容	設定できる値	参照ペー ジ
23. J J J Z Z J J	子差しトレイ和風の用風リイス・種類を設定できます。	$Had y = 1 \land$ $\exists = N - \# N \# J \land X =$ $A3 R$ $A4 R$ $A4 R$ $A4 R$ $A4 R$ $A5 R$ $B4 R$ $B5 R$ $B5 R$ $B5 R$ $B5 R$ $B6 R$ Ledger RLegal RLetter RLetter RLetterStatement RFolio ROficio 2ExectiveISO B5Envelope #10Envelope #10Envelope #0MonarchEnvelope C5Envelope C4Envelope C5Envelope DL $\land \# \#$ $A \neg D \land M \#$ $A \exists D \land A \exists D \land$ $Bk R$ $16k$ $16k R$	2-10
		用紙種類 フツウシ* OHP プラベンドセン フククランクト フクシント シシーチトキ オプクラーチート キンジット スクラーチン アン アン アン フガン アン フガン フガン フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ マ フ マ フ マ フ マ	

項目	内容	設定できる値	参照ペー ジ
24. カスタムサイズ 1 25. カスタムサイズ 2	カスタム (1 ~ 2) に設定するサイズを選択で きます。 操作パネルにないサイズを設定できます。	B6 R* A6 R ハガキ Folio R Ledger R Legal R Letter Letter R Statement R Oficio 2 11 × 15" 8K 16K 16KR フテイケイサイズ タテ: 98 ~ 297mm ヨコ: 148 ~ 432mm	5-13
 26. カセット1 ヨウシシュルイ 27. カセット2 ヨウシシュルイ 28. カセット3 ヨウシシュルイ 29. カセット4 ヨウシシュルイ 	カセット(1~4) に設定する用紙種類を選択 できます。 カセット2~4の設定はオプションのペー パーフィーダを設置している場合に表示され ます。	フツウシ* プレプリント ボンドシ サイセイシ レターヘッド カラーシ パンチズミシ ジョウシツシ カスタム1~8	5-14
 30. カスタムヨウシシュルイ1 31. カスタムヨウシシュルイ2 32. カスタムヨウシシュルイ3 33. カスタムヨウシシュルイ4 34. カスタムヨウシシュルイ5 35. カスタムヨウシシュルイ6 36. カスタムヨウシシュルイ7 37. カスタムヨウシシュルイ8 	各用紙種類の重さ(紙の厚さ)と両面印刷を 設定します。 両面印刷の設定はオプションの両面ユニット を設置している場合に表示されます。	重さ チョウオモイ オモイ 3 オモイ 2 オモイ 1 フツウ 3 フツウ 2 フツウ 1* カルイ 両面 シヨウ スル * ショウ シナイ	5-14
38. ハガキ /A6 ケンチ	似ている大きさの原稿を自動検知したときの 用紙サイズを設定します。	ハガキ * A6 R	5-15
39.B4/Folio ケンチ	似ている大きさの原稿を自動検知したときの 用紙サイズを設定します。	B4 R* Folio	5-15
40.11 × 15" ケンチ	11 × 15" サイズの原稿を自動検知したときに、 現在の用紙サイズに拡大するか選択できます。	On Off*	5-15
41. コピーブスウセイゲン	一度にコピーできる部数を制限します。	$1 \sim 999$ (*999)	5-15
42. リョウメンコピーウラメン	両面コピー時に、裏面を 180 度回転してコ ピーできます。 オプションの両面ユニットを装着していない	カイテン On カイテン Off*	4-19
43. トジシロハバ セッテイ	場合は表示されません。 とじしろ幅の初期値を設定します。	1 ~ 18 (mm) (*6)	4-15

5

初期設定	(システムメニュー)	
------	------------	--

項目	内容	設定できる値	参照ペー ジ
44. ワクケシハバ セッテイ	シート枠消しの枠消し幅およびブック枠消し の初期値を設定します。	1 ~ 18 (mm) (*6)	4-16
45.4 in 1 レイアウト	集約コピーの 4 in 1 コピー時のレイアウトを 選択できます。	ポートレート 1* ポートレート 2 ランドスケープ 1 ランドスケープ 2	4-13
46. シュウヤク キョウカイセン	集約コピー時の境界線の種類を選択します。	ナシ* ジッセン テンセン	4-14
47. カイテンシワケ	ソートコピー時、1 部ごとに向きを回転して 仕分けするように設定できます。	On:回転仕分けする Off:回転仕分けしない*	5-15
48. ジドウカイテン	自動回転コピーするかしないかを選択します。	On:自動回転する * Off:自動回転しない	5-16
49. セイオンモード	コピー後の機械内部のモーターの回転時間を 短くできます。モーター音が気になる場合に 使用してください。	0 ビョウ 5 ビョウ 10 ビョウ * 15 ビョウ 30 ビョウ	5-16
50. オートクリア	コピー終了後、一定時間経過すると自動的に オートクリア(5-17 ページの オートクリア設 定を参照)できます。	On:使用する * Off:使用しない	5-17
51. オートスリープ	コピー終了後または最後に操作をしてから一 定時間操作を行わなければ、自動的にスリー プモードになります。	On:使用する * Off:使用しない	5-17
	コピー操作においてオートスリープ機能が使 用上の不便さを与える場合には、オートス リープを使用しない設定にしてください。 オートスリープを使用しない設定にする前に、 まずオートスリープが働くまでの時間(ス リープモード移行時間)を長めに設定するこ とをお勧めします。		
52.オートクリア タイム	50. オートクリアで「On」を選択したときに、 自動的にオートクリア機能が働くまでの時間 を設定できます。	10~270(10 秒単位) (*120)	5-17
	50. オートクリアが 「Off」 の場合は表示され ません。		
53. テイデンリョク タイム	コピー作業終了後に自動的に低電力モードが 働くまでの時間を設定できます。	1 フン*、5 フン、15 フ ン、30 フン、45 フン、 60 フン、90 フン、120 フ ン、180 フン、240 フン	5-18

項目	内容	設定できる値	参照ペー ジ
54.オートスリープ タイム	51. オートスリープで「On (使用する)」を選 択したときに、自動的にスリープモードにな るまでの時間を設定できます。 51. オートスリープが「Off」の場合は表示さ れません。	1 フン *、5 フン、15 フ ン、30 フン、45 フン、 60 フン、90 フン、120 フ ン、180 フン、240 フン	5-18
55. ブザーオン	操作パネルのキーを押したときやエラー発生 時などにブザー音を鳴らすかどうかを設定で きます。	On: 鳴らす Off: 鳴らさない *	5-19
56. カバレッジレポート	用紙サイズごとにコピー枚数と平均濃度(黒 比率%)を出力します。	_	5-19

システムメニューの操作方法

次の手順にしたがって、システムメニューを操作してください。

システムメニュー・	1 両方の濃度調整キーを3秒間押してください。
00. セッテイシュウリョウ	メッセージ表示に「システムメニュー:」が表示 されます。
	2 [↑]または [↓]を押して、システムメニュー項目を選択してください。
	参考 :テンキーを押してシステムメニューを選択する こともできます。
	3 以降の「システムメニューの変更方法」を参照し て設定を行っください。
システムメニュー : 00. セッテイシュウリョウ	 4 各操作が終了したら、[↑]または[↓]を押して、「00.セッテイシュウリョウ」を選択後、 [実行]キーを押してください。
	参考:操作を途中で中止するときは【ストップ / クリ ア】キーを押してください。 各操作終了後【リセット】キーを押しても基本画面に 戻れます。

システムメニューの変更方法

下記に各システムメニューの変更方法を説明します。

ユーザーステータスレポート

システムメニューの設定値の一覧を出力します。

参考:A4の用紙がカセットにセットされていることを確認してください。

3	·ステムメニュー :
0	1.コピー ステータス

- 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「01. コピース テータス」を選択後、[実行] キーを押してください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「ハイ」を選択後、[実行]キーを押してください。

レポートが出力されます。

表示言語の切り替え

メッセージ表示に表示される言語を変更できます。

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑] または [↓] を押して、「02. ゲンゴキリ カエ」を選択後、[実行] キーを押してください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、言語を選択後、
 [実行]キーを押してください。
 手順2の表示に戻ります。

原稿の画質

初期モードでの原稿の画質を設定します。

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または[↓]を押して、「03. ガシツショキチ」を選択後、[実行]キーを押してください。

 3 [↑]または [↓]を押して、「モジ+シャシン (文字+写真)」、「シャシン (写真)」、または「モジ (文字)」を選択後、[実行]キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

濃度モード

初期モードでの濃度が自動か手動かを設定します。

システムメ	ニュー :
04.ノウド	ショキチ

- 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「04. ノウド
 ショキチ」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 3 [↑]または[↓]を押して、「シュドウ(手動)」または「ジドウ(自動)」を選択後、[実行] キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

エコプリント

初期モードでエコプリントを設定するか、しないかを選択します。

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「05. エコプリント ショキチ」を選択後、[実行] キーを押してください。
- エコプリントを初期モードで使うときは [↓]
 を押して、「On (使用する)」を選択後、[実行]
 キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

濃度ステップ

濃度のステップ数を変更します。

- 「システムメニュー:」を表示させてください。
 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「06. ノウドステップ」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「1 ステップ」か
 「0.5 ステップ」を選択後、[実行] キーを押して
 ください。

5

手順2の表示に戻ります。

濃度調整

コピーの濃淡を調整します。

ここでは自動濃度モード使用時の全体的なコピーの濃淡調整を例に操作します。文字+写真、写真原稿、文 字原稿の手動濃度の濃度中央値の濃淡調整では、システムメニューでそれぞれ「08. モジ+シャシンノウ ド」、「09. シャシン ノウド」、「10. モジノウド」を選択してから設定してください。

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「07. ジドウ ノ
 ウド」を選択後、[実行] キーを押してください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「1」~「7」を選 択後、[実行]キーを押してください。
 手順2の表示に戻ります。

黒筋軽減処理

原稿送り装置(オプション)を使用したコピーに黒筋(原稿にない筋状の汚れ)が発生した場合、黒筋をめ だたなくできます。黒筋軽減処理を行うと細かい文字の再現性が低下しますので、通常は工場出荷時のまま でお使いになることをお勧めします。

参考:画質で写真モードを選択しているときは、黒筋軽減処理されません。

システムメニュー:

11.クロスジケイゲンショリ

システムメニュー:

07.ジドウ ノウド

- 「システムメニュー:」を表示させてください。
 (5-7ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 【↑】または【↓】を押して、「11. クロスジケ イゲンショリ」を選択後、【実行】キーを押して ください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「Off」、「ジャク (弱)」または、「キョウ(強)」から選択後、[実 行]キーを押してください。

参考:黒筋軽減処理を行うときは、まず「ジャク」を 設定してください。それでも黒筋が軽減されない場合 は「キョウ」を設定してください。

手順2の表示に戻ります。

写真原稿画像処理

写真原稿の画像の処理方法を選択します。

システムメニュー: 12.シャシンガゾウショリ

- 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または[↓]を押して、「12.シャシンガ ゾウショリ」を選択後、[実行]キーを押してく ださい。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「ゴサカクサン (誤差拡散)」または「ディザショリ(ディザ処 理)」を選択後、[実行]キーを押してください。 手順2の表示に戻ります。

地色調整

仕上りの地色が濃い場合に薄くします。

システムメニュー: 13.ジイロ チョウセイ

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「13. ジイロ チョウセイ」を選択後、[実行]キーを押してく ださい。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「1」~「5」から 地色の濃度を選択後、[実行]キーを押してくだ さい。

手順2の表示に戻ります。

用紙選択

原稿をセットしたときに自動的に同じサイズの用紙が入ったカセットを選択させるか、あるいは優先給紙段 (固定)を選択するかを設定します。



- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- [↑]または [↓]を押して、「14. ヨウシセン
 タク ショキチ」を選択後、[実行] キーを押し てください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「ジドウ(自動用 紙選択)」または「ユウセンキュウシダン(優先 給紙段)」を選択後、[実行]キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

自動用紙種類

自動用紙選択モードで選択する用紙種類を限定できます。

設定できる用紙種類:普通紙、OHP フィルム、プレプリント、ラベル紙、ボンド紙、再生紙、薄紙、レター ヘッド、カラー紙、パンチ済み紙、封筒、はがき、厚紙、上質紙、カスタム1~8 参考:現在カセットに設定されている用紙種類が選択できます。5-15 ページのカセット用紙種類を参照して ください。

システムメニュー:

システムメニュー:

16.ユウセン キュウシダン

15. ジドウヨウシタイショウ

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「15. ジドウヨウ シタイショウ」を選択後、[実行]キーを押して ください。
- 3 [↑]または[↓]を押して、用紙種類を選択後、[実行]キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

優先給紙段

オプションのペーパーフィーダを設置している場合に、自動的に優先して使用するカセットを選択します。 手差しトレイは優先給紙段として設定することはできません。

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「16.ユウセン キュウシダン」を選択後、[実行]キーを押して ください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、優先して使用す るカセットを選択後、[実行]キーを押してくだ さい。

手順2の表示に戻ります。

参考:設置しているカセット段数に対応して、選択肢 は変わります。

オートカセットチェンジ

オプションのペーパーフィーダを設置している場合に、オートカセットチェンジ機能を使うかどうかを選択 します。

オートカセットチェンジ機能を使うと、使用中の給紙カセットの用紙がなくなったときに、自動的に同一サ イズ / 同一向きの他のカセットから給紙して出力を続けます。また、違う用紙種類を設定しているカセット から給紙しない場合は、「ヨウシシュクベツスル」に設定してください。

- 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 【↑]または [↓]を押して、「17.オートカ セットチェンジ」を選択後、[実行] キーを押し てください。

 3 [↑]または[↓]を押して、オートカセット チェンジ機能を使用するときは「ヨウシシュ ク ベツスル」または「ヨウシシュ クベツシナイ」、 使用しないときは「シナイ」を選択後、[実行] キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

自動倍率優先

任意の給紙段の選択時に自動倍率させるかどうかを設定します。

システムメニュー:

24.カスタムサイズ 1

フテイケイサイズ タテ

フテイケイサイズ ヨコ

99mm

148mm

システムメニュー : 18.ジドウ%ユウセン

- 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「18.ジドウ%ユウセン」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 3 [↑]または[↓]を押して、優先倍率を自動 倍率にするときは「On」、等倍にするときは 「Off」を選択してください。

手順2の表示に戻ります。

カスタムサイズ(1~2)

カスタムサイズのサイズを設定します。

ここではカスタムサイズ1の設定を例に操作します。カスタムサイズ2の設定では初期設定モードで「25. カスタムサイズ 2」を選択してから同様に設定してください。

- 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「24.カスタムサイズ 1」を選択後、[実行]キーを押してください。
 - 3 [↑]または [↓]を押して、サイズを選択後、
 [実行]キーを押してください。

「フテイケイサイズ」を選択したときは、次の手 順に進んでください。それ以外を選択した場合は 手順6に進んでください。

- 4 [↑]または [↓]を押して、縦サイズをmm単位で入力後、[実行]キーを押してください。
- **5** [↑]または [↓]を押して、横サイズをmm 単位で入力します。
- 6 [実行] キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

カセット用紙種類

カセット1~4の用紙種類を設定します。

システムメニュー:

26.カセット1 ヨウシシュルイ

- ここではカセット1の設定を例に操作します。カセット2、3、4(オプション)の設定ではシステムメ ニューでそれぞれ「27. カセット2 ヨウシシュルイ」、「28. カセット3 ヨウシシュルイ」、「29. カセット4 ヨウシシュルイ」を選択してから設定してください。
 - 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
 - [↑]または [↓]を押して、「26. カセット1 ヨウシシュルイ」を選択後、[実行] キーを押し てください。
 - 3 [↑]または [↓]を押して用紙種類を選択後、
 [実行]キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

参考:カセット2、3、4はオプションのペーパー フィーダを設置している場合に表示されます

用紙種属性

用紙種類カスタム1~8の重さ(紙の厚さ)と両面印刷を使用するかしないかを設定します。

ここではカスタム1の設定を例に操作します。カスタム2~8の設定ではシステムメニューでそれぞれ「31. カスタムヨウシシュルイ2」~「37.カスタムヨウシシュルイ8」を選択してから設定してください。

参考:両面印刷の設定はオプションの両面ユニットを設置している場合に表示します。

システムメニュー:

30.カスタムヨウシシュルイ1

- 「システムメニュー:」を表示させてください。
 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
 - [↑]または [↓]を押して、「30. カスタムヨ ウシシュルイ 1」を選択後、[実行] キーを押し てください。
 - 3 [↑]または [↓]を押して、重さを選択後、
 [実行]キーを押してください。
 - 4 [↑]または[↓]を押して、両面印刷をする 場合は「シヨウ スル」、両面印刷をしない場合 は「シヨウ シナイ」を設定後、[実行]キーを 押してください。

手順2の表示に戻ります。

原稿自動検知

似ている大きさの原稿を自動検知したときの、用紙サイズを設定します。

システムメニュー:

38.ハガキ/A6 ケンチ

ここではハガキ /A6 の設定を例に操作します。B4/Folio、11 × 15"の設定ではシステムメニューでそれぞれ 「39.B4/Folio ケンチ」、「40.11 × 15" ケンチ」を選択してから設定してください。

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「38. ハガキ /A6 ケンチ」を選択後、[実行] キーを押してください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、用紙サイズを選 択してください。

原稿サイズがハガキか A6 R のときに、ハガキサ イズにコピーするには「ハガキ」、A6 R にコピー するには「A6 R」を選択してください。

原稿サイズが B4 R か Folio のときに、B4 R にコ ピーするには「B4 R」、Folio サイズにコピーする には「Folio」を選択してください。

原稿サイズが11×15"のときに、現在の用紙サ イズに拡大するには「On」、拡大しないときは 「Off」を選択してください。

4 [実行] キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

コピー部数制限

1回のコピーで設定できる部数を制限します。

システムメニュー: 41.コピーブスウセイゲン

- 「システムメニュー:」を表示させてください。
 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 【↑】または【↓】を押して、「41. コピーブス ウセイゲン」を選択後、【実行】キーを押してく ださい。
- 【↑】または【↓】を押して、コピー部数制限 値(1~999)を設定後、【実行】キーを押してく ださい。

手順2の表示に戻ります。

参考:テンキーでもコピー部数制限値を入力できま す。

ソート時の回転仕分け設定

ソートコピーをするとき、1部ずつ向きを変えて仕分けするかどうかを設定します。

1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)

- 2 [↑]または [↓]を押して、「47. カイテンシ
 ワケ」を選択後、[実行] キーを押してください。
- 3 [↑]または[↓]を押して、1部ずつ向きを変 えて仕分けする場合は「On」、同じ向きに仕分け する場合は「Off」を設定後、[実行] キーを押し てください。

手順2の表示に戻ります。

自動回転コピー設定

自動回転コピーをするか、しないかを設定します。

自動回転コピーを設定すると、セットした原稿の向きとカセットの中の用紙の向きが異なる場合でも、画像 を反時計回りに 90 度回転してコピーします。

参考:自動回転コピーで使用できる用紙サイズは A4/Letter 以下です。

システムメニュー:

47.カイテンシワケ

システムメニュー: 48. ジドウカイテン

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「48. ジドウカイ
 テン」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、自動回転する場合は「On」、しない場合は「Off」を設定後、[実行]キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

静音移行時間

機械の動作音を低減します。動作音が気になる場合に使用してください。

システムメニュー:	
49.セイオンモード	

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- [↑]または[↓]を押して、「49. セイオン モード」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、静音モードに移行する時間を選択後、[実行]キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

5-17

5

オートクリア設定

コピー終了後、一定時間経過すると自動的にウォームアップ完了後の状態に戻すかどうかを設定できます。

- システムメニュー: 50.オートクリア
- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「50.オートクリ
 ア」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 【↑】または【↓】を押して、オートクリアへ 移行させる場合は「On」、移行させない場合は 「Off」を選択後、【実行】キーを押してください。
 手順2の表示に戻ります。

オートスリープ設定

コピー終了後または最後に操作をしてから、一定時間経過すると自動的にスリープモードにするかどうかを 設定します。

システムメニ	1 — :
51.オートスリ	ープ

- 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- [↑]または[↓]を押して、「51.オートス リープ」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 【↑】または【↓】を押して、スリープモード へ移行させる場合は「On」、移行させない場合は 「Off」を選択後、【実行】キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

参考: コピー操作においてオートスリープ機能が使用 上の不便さを与える場合には、オートスリープを使用 しない設定にしてください。オートスリープを使用し ない設定にする前に、まずオートスリープが働くまで の時間(スリープモード移行時間)を長めに設定する ことをお勧めします。

オートクリア時間

5-18 ページのオートクリア設定で「On」を選択したときに、をコピー終了後に自動的にウォームアップ完了 後の状態に戻すまでの時間を設定できます。

- システムメニュー: 52.オートクリア タイム
- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「52.オートクリ
 ア タイム」を選択後、[実行] キーを押してください。

5

3 [↑]または [↓]を押して、10(秒)から270
 (秒)までの時間を選択後、[実行]キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

低電力モード移行時間

コピー終了後に自動的に低電力モードが働くまでの時間を設定します。

53.テイデンリョク タイム

システムメニュー:

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- [↑] または [↓] を押して、「53. テイデン リョク タイム」を選択後、[実行] キーを押し てください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「1 フン」から
 「240 フン」までの時間を選択後、[実行] キーを 押してください。

手順2の表示に戻ります。

スリープモード移行時間

5-18 ページのオートスリープ設定で「On」を選択したときに、コピー終了後または最後に操作をしてから自動的にスリープモードに移行するまでの時間を設定できます。

参考:本機を頻繁に使用する場合は、オートスリープが働くまでの時間(スリープモード移行時間)を長め に、使用しない時間が長い場合は短めに設定することをお勧めします。

コピー操作においてオートスリープ機能が使用上の不便さを与える場合には、オートスリープを使用しない 設定にしてください。オートスリープを使用しない設定にする前に、まずオートスリープが働くまでの時間 (スリープモード移行時間)を長めに設定することをお勧めします。

- システムメニュー: 54.オートスリープ タイム
- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- [↑]または[↓]を押して、「54.オートス リープ タイム」を選択後、[実行] キーを押し てください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、「1 フン」から
 「240 フン」までの時間を選択後、[実行] キーを 押してください。

手順2の表示に戻ります。

ブザー音

操作パネルのキーを押したときやエラー発生時などにブザー音を鳴らすかどうかを設定できます。

1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)

システムメニュー: 55.ブザーオン

- 2 [↑]または [↓]を押して、「55. ブザーオン」
 を選択後、[実行] キーを押してください。
- 3 [↑]または[↓]を押して、ブザー音を鳴らす場合は「On」、鳴らさない場合は「Off」を選択後、[実行]キーを押してください。

手順2の表示に戻ります。

デジタルドットカバレッジレポート

用紙サイズごとにコピー枚数と平均濃度を出力します。

参考:レポートを印刷する前に、A4 用紙がカセットにセットされていることを確認してください。

- 1 「システムメニュー:」を表示させてください。 (5-7 ページのシステムメニューの操作方法参照)
- システムメニュー: 56.カバレッジレポート
- [↑]または[↓]を押して、「56. カバレッジ レポート」を選択後、[実行]キーを押してくだ さい。
- 【↑】または【↓】を押して、「ハイ」を選択 後、【実行】キーを押してください。

レポートが出力されます。

トータルカウンタの参照と印刷

操作パネルでトータルカウントを参照できます。またカウンタレポートとして出力できます。

1 [ストップ/クリア]キーを3秒間押してください。

コピー枚数表示にコピーカウントが表示されま す。

参考:コピーカウントの表示を行っている間に [ス タート] キーを押すとカウンタレポートを出力しま す。カウンタレポートを出力するときは、カセットに A4の用紙がセットされていることを確認してくださ い。

 コピーカウントが終了すると、コピー可能状態に 戻ります。

6 部門管理

この章では、部門管理機能について説明します。

- 部門管理モードについて ...6-2
- 部門管理の操作方法 ...6-3
- 部門コード登録 ...6-4
- 部門コード削除 ...6-5
- 部門管理カウントクリア ...6-6
- 部門管理リスト出力 ...6-7
- 部門管理の設定 ...6-8
- 部門管理時のコピー操作 ...6-9

部門管理モードについて

部門管理は、部門別に部門コードを設定することにより部門別のコピー枚数を管理できます。 本機の部門管理は、以下の特長があります。

- 最大 100 部門の管理ができます。
- 部門コードは0~99999999 までの最大8桁で設定できます。
- 部門コード別にコピー枚数の集計を印刷できます。

部門管理で設定できる内容は次のとおりです。

項目	内容	参照ページ
01. ブモンカンリ	部門管理を行うときには「On」、部門管理を行わないときには「Off」を設定し ます。	6-3
02.コード トウロク	8 桁までの部門管理コードを登録します。部門管理コードは 100 部門まで登録で きます。	6-4
03.コード サクジョ	必要なくなった部門管理コードを削除できます。	6-5
04.カウント クリア	ー定期間にコピー枚数を管理した後など、コピー枚数を一括して消去できます。 部門管理コード別には消去できません。	6-6
05.リスト インサツ	部門別にコピーした枚数をレポート形式にして出力できます。	6-7

部門管理の操作方法

下記の手順にしたがって部門管理を操作してください。

ブモンカンリ:	1 [ログアウト] キーを押しながら両方の濃度調整 キーを3秒間押してください。
	メッセージ表示に「ブモンカンリ:」が表示され ます。
	 2 [↑]または [↓]を押して、部門管理項目を 選択してください。
	参考 :テンキーを押してシステムメニューを選択する こともできます。
	3 以降の設定方法を参照して各項目の設定を行って ください。
	 4 各操作が終了したら、[↑]または[↓]を押して、「00.セッテイシュウリョウ」を選択後、 [実行] キーを押してください。
	参考 :操作を途中で中止するときは [ストップ / クリ ア] キーを押してください。 各操作終了後 [リセット] キーを押しても基本画面に 戻れます。

部門コード登録

最大8桁の部門コードの登録を行います。

ブモンカンリ:	
02.コード トウロク	

- **1** 「ブモンカンリ:」を表示させてください。(6-3 ページの部門管理の操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「02. コード トウロク」を選択後、[実行] キーを押してください。
- 3 登録する部門コード(最大8桁)をテンキーで入 力してください。

入力したコードが点滅します。

参考:0~999999999 まで入力できます。 入力を誤った場合は [ストップ / クリア] キーを押し てやり直してください。

 入力したコードを確認後、[実行] キーを押して ください。
 手順2の表示に戻ります。

参考:すでに登録している部門コードを登録しようと するとエラーとなり、メッセージディスプレイに「ス デニトウロクサレテイマス」が表示されます。別の部 門コードを登録してください。

部門コード削除

登録された部門コードを削除します。

ブモンカンリ:	
03.コード サクジョ	

- **1** 「ブモンカンリ:」を表示させてください。(6-3 ページの部門管理の操作方法参照)
- [↑]または[↓]を押して、「03. コード サ クジョ」を選択後、[実行] キーを押してください。
- 1 削除したい部門コードをテンキーで入力してください。

入力後、[実行] キーを押してください。

参考:入力を誤った場合は [ストップ / クリア] キー を押してやり直してください。

4 [↑]または [↓]を押して、「ハイ」を、削除 しない場合は「イイエ」を選択後、[実行] キー を押してください。

手順2の表示に戻ります。

部門管理カウントクリア

全部門のトータルコピー枚数のカウントをクリアできます。

- ブモンカンリ: 04.カウント クリア
- **1** 「ブモンカンリ:」を表示させてください。(6-3 ページの部門管理の操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「04. カウント
 クリア」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 3 [↑]を押して、カウントをクリアする場合は 「ハイ」を選択後、[実行]キーを押してください。

カウントがクリアされ、手順2の表示に戻りま す。

部門管理リスト出力

部門別のトータルコピー枚数を出力できます。

参考:部門間リストを印刷するときは、A4 用紙がカセットにセットされていることを確認してください。



- 1 「ブモンカンリ:」を表示させてください。(6-3 ページの部門管理の操作方法参照)
- [↑]または[↓]を押して、「05. リスト インサツ」を選択後、[実行]キーを押してください。
- 3 [↑]を押して、リストを出力する場合は「ハイ」を選択後、[実行]キーを押してください。
 リストが出力され、手順2の表示に戻ります。

6

部門管理の設定

部門管理を有効または解除に設定します。初期値は「Off」に設定されています。

ノモンカンリ:
· · · · ·
01 · ゴテ ヽ 上 ヽ u
01. ノモンカンリ
•

- **1** 「ブモンカンリ:」を表示させてください。(6-3 ページの部門管理の操作方法参照)
- 2 [↑]または [↓]を押して、「01.ブモンカン
 リ」を選択後、[実行] キーを押してください。
- 3 [↑]または [↓]を押して、部門管理を設定 するときは、「On」を、部門管理を行わないとき には、「Off」を選択後、[実行] キーを押してく ださい。

手順2の表示に戻ります。

部門管理時のコピー操作

部門管理を行っているときは、メッセージ表示に「**ブモンコードヲニュウリョク」**が表示されます。部門 コードをテンキーで入力するとコピー操作ができます。

重要:コピー終了後は、必ず [ログアウト] キーを押してください。

1 部門コードをテンキーで入力後、[実行] キーを 押してください。

メッセージ表示に「コピーデキマス」が表示され ます。

参考:入力を誤った場合は [ストップ / クリア] キー を押してやり直してください。

入力した部門コードが登録されている部門コードと一 致しない場合は「**ブモンコードガコトナリマス」**が表 示されます。正しい部門コードを入力してください。

- 2 通常のコピー操作を行ってください。
- **3** コピー終了後、[ログアウト] キーを押してくだ さい。

メッセージディスプレイに「**ブモンコードヲニ**ュ **ウリョク」**が表示されます。 6

7 日常のお手入れ

この章では、本機の清掃と、トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスの交換方法について説明します。

- 清掃 ...7-2
- ・ トナーコンテナと廃棄トナーボックスの交換…7-6

清掃

出力品質を保つため、定期的に本機を清掃します。

注意:本機の清掃を行うときは、安全上必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

原稿押さえ / 原稿ガラス

アルコールまたは薄い中性洗剤をつけた柔らかい布で、原稿押さえ裏面および原稿ガラスを拭きます。

重要:シンナー、有機溶剤などは使用しないでください。

原稿押さえ



原稿ガラス



スリットガラス

オプションの原稿送り装置使用時に、出力紙に黒いすじなどの汚れが写る場合は、付属の清掃用布でスリッ トガラスを清掃します。

重要:スリットガラスと白いガイドは、付属の乾いた布で拭き取ってください。拭き取る際は水や洗剤を使用しないでください。糊やインクなどが付いている場合は、アルコールを含ませた布で軽く拭いてください。



1 原稿送り装置を開けて、スリットガラス a を拭い てください。

2 原稿送り装置の白いガイドbを拭いてください。

分離針

出力品質を保つため、定期的(月1回程度)に以下の清掃を行います。





1 前カバーを開けてください。

2 清掃ブラシ(青色)を取り外してください。

3 左カバー取手を引き上げ、左カバーを開けてください。



転写ローラ





4 図のように、ブラシを分離針に沿って左右に数回 動かし、分離針の汚れを取り除いてください。

5 清掃ブラシを戻し、前カバーと、左カバーの指定 の箇所を押して閉めてください。

1 前カバーを開けてください。

2 清掃ブラシ(青色)を取り外してください。

3 左カバー取手を引き上げ、左カバーを開けてください。


- 4 図のように、左の転写ローラ軸のギアを回して転 写ローラを回転させながら、ブラシをローラに 沿って左右に動かし、転写ローラの汚れを取り除 いてください。
- 5 清掃ブラシを戻し、前カバーと、左カバーの指定 の箇所を押して閉めてください。

トナーコンテナと廃棄トナーボックスの交換

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスの交換方法についてそれぞれ説明します。

トナーコンテナの交換時期について

操作パネルに「トナーヲ ホキュウ シテクダサイ」が表示されたときは、すぐにトナーコンテナを交換し ます。

注意:トナーコンテナは、火中に投じないでください。火花が飛び散り、火傷の原因となることがあります。

重要:トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスクなどを近くに置かないでください。 トナーコンテナの交換後は、本体内部の清掃を行ってください。詳しくは 7-2 ページの**清掃**を参照してくだ さい。

本機のトラブル防止や、末永く本機をご使用いただくため、純正トナーキットをご使用ください。純正ト ナーキット以外を使用した場合は、印字品質を損なうなどのトラブルの原因となります。

参考:本製品のトナーコンテナに装着されているメモリーチップは、お客様の利便性の向上、使用済みト ナーコンテナ・リサイクルシステムの運用、および新製品の企画・開発のために必要な情報を収集・蓄積し ます。この収集・蓄積される情報には、特定の個人を識別することができる情報は含まれず、匿名情報のま ま上記の目的に利用されます。

廃棄トナーボックスとトナーコンテナの取り外し

操作手順は次のとおりです。





1 前カバーを開けてください。

 廃棄トナーボックスの押さえを左に押しながら廃 棄トナーボックスを取り出してください。



警告:本体内部の帯電部は高電圧です。 感電のおそれがありますので取り扱いに ご注意ください。

重要:取り出した古い廃棄トナーボックスは、逆さま にしないでください。







3 古い廃棄トナーボックスの真ん中に付いている キャップで開放口をふさいでください。

4 トナーコンテナ解除レバー A を引き上げた状態 で、トナーコンテナを引き出してください。



注意:トナーコンテナは、火中に投じな A いでください。火花が飛び散り、火傷の 原因となることがあります。



注意:トナーコンテナおよび廃棄トナー ・ ボックスは、無理に開けたり、壊したり しないでください。

5 古い廃棄トナーボックスを付属の廃棄用ポリ袋に 入れてください。

6 古いトナーコンテナを付属の廃棄用ポリ袋に入れ てください。

続いて、チャージャワイヤと帯電部の清掃をして ください。

チャージャワイヤと帯電部の清掃

操作手順は次のとおりです。



1 クリーナー棒を持って、ゆっくり引き出せるとこ ろまで引き出し、もう一度押し込んでください。 この操作を2、3回繰り返してください。

参考: クリーナー棒をむりやり引っ張ったり、引き抜 いたりしないでください。





2 帯電部を右側に寄せながら 5cm 程度引き出してく ださい。

付属のグリッドクリーナを袋から取り出し、 キャップを外してから、切り欠きに合わせてグ リッドクリーナを本体に取り付けてください。

重要:グリッドクリーナを取り付ける際、本体とク リーナの間にすき間がないことを確認してください。

3 左手でグリッドクリーナを軽く押さえながら、帯 電部を左側に寄せながら一杯に引き出し、グリッ ドクリーナの白いパッドにBが当たらない位置 まで戻してください。

この操作を数回繰り返してください。

重要:帯電部を戻す際は、奥まで差し込まないでくだ さい。コピーに障害がでる原因になります。



4 帯電部を5cm程度引き出した状態でグリッドク リーナを外し、帯電部を奥まで押し込んでください。

重要:グリッドクリーナを使用して帯電部を清掃した 後は、5分以上待ってから使用してください。

続いて、新しいトナーコンテナと廃棄トナーボッ クスを本体に装着してください。

トナーコンテナと廃棄トナーボックスの装着

操作手順は次のとおりです。





- 新しいトナーコンテナをトナーキットから取り出してください。
- 2 トナーコンテナを縦に向けて、上部を5回以上たたいてください。

さらに上下を逆にして、上部を5回以上たたいて ください。

トナーコンテナを縦方向に、5回以上振ってください。
 さらに上下を逆にして、5回以上振ってくださ

い

4 トナーコンテナを水平にして、5回以上振ってく ださい。

5 新しいトナーコンテナを装着し、レバーが確実に ロックされるまで両手で押し込んでください。

6 新しい廃棄トナーボックスを装着してください。

7 前カバーを閉めてください。

参考:使用後、不要となったトナーコンテナは、お買い上げの販売店または弊社のサービス担当者にご返却 ください。回収されたトナーコンテナは、再使用または再資源化のために再利用されるか、法律に従い廃棄 処理されます。

8 困ったときは

この章では、トラブルが発生した場合の対処方法を説明します。

- トラブルが発生した場合 ...8-2
- こんな表示が出たら…8-4
- 紙づまりが発生したら ...8-7

トラブルが発生した場合

次の表は一般的なトラブルが発生した場合の対処方法をまとめたものです。

トラブルが発生した場合は、次のことをお調べください。それでもなおらない場合は、サービス担当者まで ご連絡ください。

トラブル内容	確認事項		参照ページ
メインスイッチを ON に しても操作パネルに何も 表示されない。	電源プラグがコンセントに接続されて いますか。	電源プラグをコンセントに接続してく ださい。	-
[スタート] キーを押し てもコピーが出てこな い。	操作パネルに表示が出ていませんか。	各表示に対する処理方法を確認して、 適切な処理を行ってください。	8-4 ページ
コピーが写らない。	原稿が正しくセットされていますか。	原稿ガラスの上に原稿をセットすると きは、原稿を下向きにし、原稿サイズ 指示板に合わせてセットしてください。	4-2 ページ
		オプションの原稿送り装置に原稿を セットするときは原稿を上向きにセッ トしてください。	4-2 ページ
コピーがうすい。	自動濃度モードですか。	全体的に濃度を変更するときは、自動 濃度調整を行ってください。	4-3 ページ
	手動濃度モードですか。	[うすく] キーと [こく] キーで適正な 位置にセットしてください。	4-3 ページ
		全体的に濃度を変更するときは、各原 稿モードで、手動濃度調整を行ってく ださい。	4-3 ページ
	トナーコンテナ内でトナーが偏ってい ませんか。	トナーコンテナを 10 回程度左右に振っ てください。	7-9 ページ
		エコプリントの設定を「しない」にし てください。	4-10 ページ
	トナー補給のメッセージが表示されて いませんか。	トナーコンテナを交換してください。	7-9 ページ
	用紙が湿っていませんか。	新しい用紙と交換してください。	2-3 ページ
	帯電部が汚れていませんか。	前カバーを開いて、クリーナー棒で帯 電部を清掃してください。	7-7 ページ
コピーがこい。	自動濃度モードですか。	全体的に濃度を変更するときは、自動 濃度調整を行ってください。	4-3 ページ
	手動濃度モードですか。	[うすく] キーと [こく] キーで適正な 位置にセットしてください。	4-3 ページ
		全体的に濃度を変更するときは、各画 質モードで、手動濃度調整を行ってく ださい。	4-3 ページ
モアレ (網点が均等に配 列されず斑紋が出る状 態) が発生する。	原稿が印刷された写真ですか。	画質モードを写真にしてください。	4-4 ページ
コピーが鮮明でない。	原稿の種類に合った画質モードを選択 していますか。	適切な画質モードを選択してください。	4-4 ページ
コピーが汚れている。	原稿ガラスや原稿押さえが汚れていま せんか。	原稿ガラスや原稿押さえの清掃を行っ てください。	7-2 ページ

トラブル内容	確認事項	処理方法	参照ページ
コピーがずれて写る。	原稿が正しくセットされていますか。	原稿ガラスに原稿をセットするときは 原稿サイズ指示板に原稿を確実に合わ せてください。	4-2 ページ
		オプションの原稿送り装置に原稿を セットするときは原稿挿入ガイドを確 実に合わせてから原稿をセットしてく ださい。	4-2 ページ
	用紙が正しくセットされていますか。	カセットの横ガイドの位置を確認して ください。	2-3 ページ
紙づまりがたびたび起こ	用紙がカセットに正しくセットされて	用紙を正しくセットし直してください。	2-3 ページ
δ.	いますか。	用紙の種類や保管状態によっては、コ ピーされた用紙のカールがひどくなり、 紙づまりの原因となる場合があります。 用紙を一度取り出し、裏返してから セットし直してください。	_
		新しい用紙に交換してください。	2-3 ページ
	つまった用紙や紙片が機械内部に残っ ていませんか。	適切な方法で取り除いてください。	8-7 ページ
	手差しトレイに実際にセットされてい る用紙サイズと、設定されている手差 しトレイのサイズが異なっていません か。	手差しトレイに実際にセットされてい る用紙サイズと、設定されている手差 しトレイのサイズを合わせてください。	2-10 ページ
オプションの原稿送り装 置使用時にコピーに黒い	スリットガラスが汚れていませんか。	スリットガラスの清掃を行ってくださ い。	7-2 ページ
すじが写る。		黒筋軽減処理を設定すると黒すじが発 生した場合には、黒すじをめだたなく することができます。	5-11 ページ
コピーにしわがでる。	分離針が汚れていませんか。	分離針の清掃を行ってください。	7-3 ページ
コピーにたての白すじま たは黒すじがでる。	帯電部が汚れていませんか。	前カバーを開いて、クリーナー棒で清 掃してください。	7-7 ページ
コピーに白点がでる。	転写ローラが汚れていませんか。	清掃ブラシで転写ローラを清掃してく ださい。	7-4 ページ

こんな表示が出たら

操作パネルが下表のように表示されたときは、処理方法にしたがって作業してください。

 表示	処理方法	参照ページ
ウエトレイノ ヨウシヲ トリノゾイテ スタートキー	排紙トレイに用紙が 250 枚収納されています。用紙を取り除いて【スター ト】キーを押し、コピーを再開してください。	_
カミヅマリデス	紙づまりが発生しています。つまった用紙を取り除いてください。	8-7
キーカウンタヲ セットシテクダサイ	キーカウンタまたはキーカードを確実にセットしてください。	付録 -3
キーカードヲ セットシテクダサイ		
ゲンコウオクリソウチカバーヲ トジテクダサイ	原稿送り装置(オプション)の左カバーが開いています。左カバーを閉じ てください。	_
ゲンコウオクリソウチニ ゲンコウヲセットシテクダサイ	原稿送り装置(オプション)を使用し、両面原稿の分割または両面原稿か らの両面コピー を選択した場合は、原稿を原稿テーブルにセットしてくだ さい。	_
ゲンコウヲトリノゾイテクダ サイ (ゲンコウオクリソウチ)	原稿ガラスに原稿を置いて、両面コピー、集約コピーまたはソートコピー を行っているときに、原稿送り装置(オプション)に原稿がセットされま した。原稿送り装置の原稿を取り除いて、両面コピー、集約コピーまたは ソートコピー終了後に、原稿を原稿テーブルに戻してコピーを再開してく ださい。	_
ゲンコウヲ ハジメカラ セットシナオシテシテクダサイ	コピーできなかった原稿のコピーをもう一度行います。すべての原稿を原 稿テーブルに戻してコピーを再開してください。	_
ゲンコウヲ モウイチド セットシナオシテシテクダサイ	原稿送り装置(オプション)を使用しているときに、原稿が原稿挿入部に 残っています。原稿を取り出して、原稿テーブルに戻してコピーを再開し てください。	_
コノゲンコウサイズハ コピー デキマセン	 コピーできない原稿サイズがセットされています。原稿を確認してください。 ブック枠消しコピー時に原稿が縦向きにセットされています。横向きにセットしてください。 枠消しコピー、集約コピー時に不定型の原稿サイズがセットされていま 	4-17 4-17, 4-11
	す。 • 見開き原稿からの分割コピーまたは両面コピー時にA3、A4R、A5R、B4、 B5R、Ledger、Letter以外の原稿サイズがセットされています。 • 集約コピー時に原稿がセットされていません。原稿をセットしてから集 約コピーを使用してください。	4-18 4-11

表示	処理方法	参照ページ
コノヨウシサイズハ リョウメンコピー デキマセン	両面コピーできない用紙サイズが指定されています。A6R、B6R、はがき、 不定型サイズや用紙サイズを指定しない場合は両面コピーできません。使 用できる用紙サイズを指定してください。	4-18
サイテキナ ヨウシガ アリマセン	レポート出力時に、カセットまたは手差しトレイに A4 サイズの用紙が セットされていません。[用紙選択] キーを押して給紙カセットを選択後、 [スタート] キーを押してください。選択した給紙カセットから給紙されま す。	_
	設定したモードで使用できるサイズの用紙がセットされていません。[用紙 選択] キーを押して給紙カセットを選択後、[スタート] キーを押してくだ さい。選択した給紙カセットから給紙されます。	
サービスヲ オヨビクダサイ C####	エラーが発生して停止しました。「####」の表示をメモに控え、メインス イッチを OFF にして電源コードを抜き、サービス担当者にご連絡くださ い。	_
シュデンゲンヲ Off/On A3200	本体内部で結露が発生しています。メインスイッチを OFF にし、約 10 ~ 20 分放置した後にメインスイッチを ON にしてください。	_
(A 3200 以外)	メインスイッチを一度 OFF/ON してください。通常の表示に戻ったら 伸	_
シュデンゲンヲ Off/On A####	用可能です。再度同じ表示が出たときは A と「####」に表示される数字を 確認してください。メインスイッチを OFF にして電源コードを抜き、サー ビス担当者にご連絡ください。	
テザシニ ヨウシガアリマセン ヨウシヲ ホキュウシテクダサイ	手差しトレイの用紙を確認してください。手差しトレイに用紙がない場合 は用紙をセットしてください。手差しトレイの用紙が送られていない場合 は用紙をセットし直してください。	2-6
トナーコンテナヲ セットシテクダサイ	トナーコンテナがセットされていません。トナーコンテナをセットしてく ださい。	7-9
	トナーコンテナ内のトナーが均一にかくはんされていません。	7-9
トナーコンテナヲ フッテクダサイ	トナーコンテナをたたき、振ってから、再度装着してください。その際、 トナー補給口からトナーが吹き出さないよう注意してください。	
トナーヲ ホキュウ シテクダサイ	トナーがなくなったため、コピーすることができません。新しいトナーコ ンテナに交換してください。	7-9
ハイキトナーボックスヲ コウカンシテクダサイ	廃棄トナーボックスがいっぱいです。新しい廃棄トナーボックスに交換し てください。	7-9
ヒダリカバー1ヲ トジテクダサイ	複写機の左カバーが開いています。左カバーを閉じてください。	_

8-5

8

 表示	处理方法	参照ページ
ヒダリカバー#ヲ トジテクダサイ	オプションのカセットの左カバーが開いています。「#」に開いているカ セットが表示されます。各左カバーを閉じてください。	_
マエカバーヲ トジテクダサイ	複写機の前カバーが開いています。前カバーを閉じてください。	-
メモリ オーバーデス ケイゾクハ OKキー	メモリ容量がいっぱいになりました。 [実行] キー キーを押すと、読み取ったページまでのコピーを開始します。 [リセット] キーまたは [ストップ / クリア] キーを押すと、読み込まれた データは消去されます。原稿枚数を少なくしてもう一度コピー操作を行っ てください。	_
メモリ オーバーデス ケイゾク デキマセン	割り込みコピー時にメモリ容量がいっぱいになり、コピーを継続すること ができません。割り込みコピーはできませんので、[ストップ / クリア] キーを押し、読み込まれたデータを消去してから、[割り込み] キーを押し 割り込みを解除してください。中断されたコピー終了後、もう一度コピー 操作を行ってください。	_
ヨウシヲ ホキュウシテクダサイ カセット#	点灯しているカセット段表示のカセットに用紙がありません。「#」に表示 されているカセットに用紙を補給して、カセットをセットしてください。	2-3
定期点検表示が点灯	定期点検の時期です。サービス担当者にご連絡ください。	_
定期点検表示が点滅	定期点検が近いことをお知らせします。	_
トナー補給表示が点滅	トナーが残り少なくなっています。しばらくはコピーできますが、やがて コピーできなくなります。お早めにトナーコンテナを準備してください。	7-9

紙づまりが発生したら

紙づまりが発生した場合は、コピー作業を停止します。このとき、操作パネルには紙づまり位置表示が点灯し、コピー枚数表示には「J」と2桁の数字または「PF」を表示し、紙づまり位置をお知らせします。メインスイッチは ON(|)のまま、用紙を取り除いてください。

紙づまり位置表示



位置表示	紙づまりの位置	参照ページ
1	原稿送り装置(オプション)	8-11
2	左カバー内部	8-9
3	給紙部	8-7、8-8、8-9
4	カセット(オプション)	8-12

注意事項

警告:本製品本体内部の帯電部は高電圧です。感電のおそれがありますので取り扱いにご注意ください。

注意:本製品本体内部の定着部は高温です。火傷のおそれがありますので取り扱いにご注意ください。

- つまった用紙は再使用しないでください。
- 用紙を取り除くときに用紙が破れた場合、紙片を機内に残さないように注意してください。紙づまりが 再発する原因になります。
- 紙づまり処理が終了すると、ウォームアップが開始されます。エラーメッセージが消え、紙づまり前の 状態にセットし直されます。

給紙カセット(J11、J21)

本体給紙カセットで紙づまりが発生したときは、以下の手順で取り除いてください。





1 給紙カセットを引き出してください。

つまっている用紙があれば破らないように取り出してください。

参考:用紙が破れた場合は、紙片が機内に残らないように全て取り出してください。

 給紙カセットを元どおりしっかり押し込んでくだ さい。

参考:給紙カセットの爪から用紙が外れていないか確認してください。外れていたら再度チェックしてください。

「J21」が表示された場合は、8-9 ページの**左カバー内 部(J20、J30、J40 ~ 45、J50、J52 ~ 57、J60、** J61)を参照して用紙を取り除いてください。

手差しトレイ (J10)

手差しトレイで紙づまりが発生したときは、以下の手順で取り除いてください。



手差しトレイの用紙をすべて取り出してください。



2 紙づまり位置表示が消えたことを確認し、手差し トレイに用紙をセットし直してください。

手差しトレイ(J10以外)

重要:「J20」または「J40」が表示された場合は、9-8ページの左カバー内部での紙づまり(J20、J30、J40~ 45、J50、J52~56、J60、J61)を参照して用紙を取り除いてください。 つまった用紙を取り除く場合は手差しトレイ側から引き出さないようにしてください。

左カバー内部(J20、J30、J40~45、J50、J52~57、J60、J61)

左カバー内部で紙づまりが発生したときは、以下の手順で取り除いてください。



注意:本体内部のドラム部分は、傷や汚れに敏感です。用紙を取り除く際に、手を触れたり、時計や ▲ 指輪などを当てないようご注意ください。



1 左カバー取手を引き上げ、左カバーを開けてくだ さい。

注意:本製品本体内部の定着部は高温です。火傷のおそれがありますので取り扱いにご注意ください。



2 つまっている用紙を破らないように取り出してく ださい。

参考:用紙が破れた場合は、紙片が機内に残らないよ うに全て取り出してください。

8



3 オプションの両面ユニットを装着している場合 は、両面ユニットを上げ、用紙を取り除いてくだ さい。

参考:用紙が破れた場合は、紙片が機内に残らないよ うに全て取り出してください。

4 左カバーを閉じてください。

排出口

排出口で紙づまりが発生したときは、以下の手順で取り除いてください。



注意:本体内部のドラム部分は、傷や汚れに敏感です。用紙を取り除く際に、手を触れたり、時計や ▲ 指輪などを当てないようご注意ください。



1 排出口からつまっている用紙が見える場合は、手 前に引いて取り除いてください。

参考:用紙が破れた場合は、紙片が機内に残らないよ うに全て取り出してください。



2 左カバー取手を引き上げ、左カバーを開けてくだ さい。

3 つまっている用紙を破らないように取り出してく ださい。

参考:用紙が破れた場合は、紙片が機内に残らないよ うに全て取り出してください。

4 左カバーを閉じてください。

原稿送り装置(オプション)(J70~J75、J78)

オプションの原稿送り装置で紙づまりが発生したときは、以下の手順で取り除いてください。



1 原稿テーブルに原稿があれば取り除いてください。

2 左カバーを開けてください。

3 つまっている原稿があれば、破らないように取り 出してください。

参考:原稿が破れた場合は、紙片が機内に残らないようにすべて取り出してください。紙づまりが再発する 原因になります。

4 給紙ユニットを持ち上げてください。

5 つまっている原稿があれば、破らないように取り 出してください。

参考:原稿が破れた場合は、紙片が機内に残らないように全て取り出してください。



6 図のようにダイヤルを回して原稿を取り除いてく ださい。

左カバーを元どおりに閉じてください。
 すべての原稿を再セットしてコピーを再開してください。

ペーパーフィーダ(オプション)(J12 ~ J16、J22 ~ J24)

オプションのペーパーフィーダで紙づまりが発生したときは、以下の手順で取り除いてください。



 使用しているペーパーフィーダの左カバーを開け てください。

つまっている用紙があれば破らないように取り出してください。

参考:用紙が破れた場合は、紙片が本体内部に残らな いようにすべて取り出してください。紙づまりが再発 する原因になります。

3 ペーパーフィーダの左カバーを閉じてください。



4 カセットを引き出してください。

5 つまっている用紙があれば、破らないように取り 出してください。

参考:用紙が破れた場合は、紙片が本体内部に残らな いようにすべて取り出してください。紙づまりが再発 する原因になります。

6 ペーパーフィーダを元どおりゆっくり押し込んで ください。

付録

- オプションについて ... 付録 -2 ページ
- 用紙について ... 付録 -5 ページ
- 仕様 ... 付録 -14 ページ
- 製品の保守サービスについて ... 付録 -17 ページ
- 契約書について ... 付録 -17 ページ
- 補修用性能部品について ... 付録 -18 ページ
- 廃棄について ... 付録 -18 ページ
- 用語集 ... 付録 -19 ページ

オプションについて

オプション構成

本機では、次のオプションが使用できます。



原稿送り装置

自動的に原稿を読み取る装置です。また、両面コピーや分割コピーも行うことができます。 詳細は、2-20ページの**原稿送り装置への原稿のセット**を参照してください。

ペーパーフィーダ



本体のカセットに加えて、ペーパーフィーダ(300枚 収納カセット)を使用できます。用紙のセットのしか たは本体標準のカセットと同じです。

参考:紙づまりが発生したときに用紙を取り除くため に、ペーパーフィーダの左側に左カバーがあります。 18 枚機、22 枚機ともに 3 段まで追加できます。

両面ユニット



両面ユニットを装着すると、両面コピーをとることが できます。A3 ~ A5R、Folio、11" × 17" ~ 5 1/2" × 8 1/2"、8K、16K、16KR(64 ~ 80 g/m²)の用紙で両面 コピーをとることができます。

キーカウンタ

キーカウンタは、コピーの使用量を確認するためのものです。会社で部署別のコピー使用量を集中管理する 場合などに役立ちます。

キーカウンタのセット方法



キーカウンタ差し込み口に、キーカウンタを挿入して ください。

参考:キーカウンタを使用する場合は、キーカウンタ を本機に挿入しない限り出力できませんのでご注意く ださい。キーカウンタが確実に挿入されていないと 「キーカウンタをセットしてください。」が表示されま す。

キーカード

キーカードを使用すると、専用の部門カードを使ってコピーの使用量を確認することができます。会社で部 署別のコピー使用量を集中管理する場合などに役立ちます。

キーカードのセット方法



専用の部門カードを本体のカード挿入口に奥まで挿入 してください。

参考:キーカードを使用する場合は、部門カードを本 機に挿入しない限り出力できませんのでご注意くださ い。部門カードが挿入されていないと「キーカードを セットしてください。」が表示されます。

増設メモリ

コピー用にメモリを増設できます。メモリを増設すると原稿の最大読み込み枚数が増えます。また、より複 雑なデータの印刷も可能になります。

用紙について

各カセットに使用できる用紙のサイズと種類について説明します。

セットできる用紙サイズ、種類

セットできる用紙の種類、サイズ、枚数について説明します。

給紙カセットおよびペーパーフィーダ(オプション)

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通紙 64 ~ 105g/m ² 再生紙 64 ~ 105g/m ²	A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、 Ledger、Legal、Oficio II、Letter、Letter-R、 Statement、Folio、8K、16K	300枚 (64g/m²)

手差しトレイ

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通紙 45 ~ 160g/m² 再生紙 45 ~ 160g/m²	A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、B6-R、A6-R、 Letter、Letter-R、Executive-R、Statement、 16K、16K-R 上記サイズ以外(たて98~297mm、 よこ148~432mm)	100枚(80g/m²)
普通紙 60 ~ 220g/m ² 再生紙 60 ~ 220g/m ²	A3, B4, Ledger, Legal, Oficio II, Folio, 8K	25枚(80g/m²)
厚紙 106 ~ 160g/m²	A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、 Ledger、Legal、Oficio II、Letter、Letter-R、 Statement、Folio、8K、16K、16K-R	5枚
官製はがき	官製はがき:100 × 148mm	15 枚
封筒	洋形 2 号、洋形 4 号、Monarch、 Envelope #10 (Commercial #10)、Envelope DL、 Envelope C5、Envelope #9 (Commercial #9)、 Envelope #6 (Commercial #6 3/4)、ISO B5、 Envelope C4	5枚
OHP フィルム	A4、A4-R	25 枚

用紙の基本仕様

本機は、乾式複写機およびページプリンタ用の用紙(普通紙)に出力できるよう設計されていますが、本章 の制限の範囲内で、他のさまざまな用紙に印刷することができます。

本機に適さない用紙を使用すると、紙づまりが発生したり出力された用紙にシワができたりするため、用紙 の選択は慎重に行ってください。

使用できる用紙

通常の乾式複写機またはページプリンタ用のコピー用紙(普通紙)を使用してください。用紙の品質は、出 力の品質に影響を与えます。低品質の用紙を使うと、満足のできる出力結果を得ることができません。

付鋦

付録

用紙の基本仕様

本機で使用できる用紙の基本仕様です。詳細は次ページ以降で説明します。

項目	仕様
重さ	カセット:60~105 g/m ²
	手差しトレイ :45 ~ 160 g/m ²
厚さ	$0.086 \sim 0.110 \text{ mm}$
寸法誤差	\pm 0.7 mm
四隅の角度	90° ±0.2°
保水度	$4 \sim 6\%$
繊維の方向	縦目(給紙方向)
パルプ含有率	80%以上

参考:再生紙の中には、保水度やパルプ含有率などの基本的な項目が本機に使用するために必要な仕様を満 たさないものがあります。再生紙を使用するときは、あらかじめ少量を購入してサンプル出力を行ってくだ さい。出力の結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んでご使用ください。

規格に合わない用紙を使用して生じた問題については、当社は責任を負いかねます。

適正な用紙の選択

ここでは、用紙を選ぶ際のガイドラインについて説明します。

紙の状態

角の折れている用紙、全体が丸まっている用紙、汚れている用紙、破れている用紙は使用しないでください。繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙も使用しないでください。このような用紙は、印刷品質低下の原因になります。また、用紙の給送がうまくいかないために紙づまりを起こし、製品の寿命を縮める可能性があります。用紙は、表面が滑らかで均一なものを使用してください。ただし、コーティング加工などの表面処理をしてある用紙は、ドラムや定着ユニットを傷めるため使用しないでください。

用紙の成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙 は使用しないでください。このような用紙は、熱により有害なガスを発生することがあり、ドラムを傷める ことがあります。

普通紙は、少なくとも 80%以上のパルプを含むものを使用してください。コットンやその他の繊維が用紙成 分の 20%以下ものを使用してください。

用紙サイズ

本機に使用できる用紙サイズは次のとおりです。

寸法誤差の許容範囲は、縦横ともに \pm 0.7 mm です。用紙四隅の角度は、90° \pm 0.2° のものを使用してください。

手差しトレイ	カセットまたは手差しトレイ
B6-R $(128 \times 182 \text{ mm})$	A3 (297 \times 420 mm)
A6-R $(105 \times 148 \text{ mm})$	B4 (257 \times 364 mm)
はがき (100 × 148 mm)	A4 (297 \times 210 mm)
往復はがき (148 × 200 mm)	A4-R $(210 \times 297 \text{ mm})$
Executive $(7 \ 1/4 \times 10 \ 1/2")$	B5 (257 \times 182 mm)
Envelope DL (110 \times 220 mm)	B5-R $(182 \times 257 \text{ mm})$
Envelope C5 (162 \times 229 mm)	A5-R $(148 \times 210 \text{ mm})$
Envelope C4 (229 \times 324 mm)	Folio (210 \times 330 mm)
ISO B5 (176 \times 250 mm)	Ledger
Envelope #10 (4 1/8 \times 9 1/2")	Legal
Envelope #9 $(37/8 \times 87/8")$	Letter
Envelope #6 (3 5/8 \times 6 1/2")	Letter-R
Envelope Monarch (3 7/8 \times 7 1/2")	Statement-R
洋形 2 号 (114×162 mm)	OficioII
洋形 4 号(105 × 235 mm)	8K (273 × 394 mm)
サイズ入力 (98 × 148 ~ 297 × 432 mm)	$16K (273 \times 197 \text{ mm})$
16K-R (197 \times 273 mm)	

滑らかさ

用紙の表面は、滑らかで均一であることが重要です。ただし、コーティングされているものは使用しないで ください。滑らか過ぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が給紙され、紙づまりの原因になります。

基本重量

基本重量とは、用紙を 1m²の大きさに換算した時の重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙の給送の失敗や紙づまりの原因となるばかりでなく、製品の消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定でないと、同時に複数枚を給紙したり、トナーの定着不良によって出力が不鮮明になるなど、出力品質の問題を引き起こすことがあります。

適正な用紙の重さは、カセットで 60~105 g/m²、手差しトレイで 45~160 g/m²の範囲です。

厚さ

本機で使用する用紙は、極端に厚いものや薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙づまりが頻繁に起きたりする場合は、紙が薄すぎることが考えられます。反対に用紙が厚すぎる場合も、紙づまりが起きることがあります。適正な用紙の厚さは、0.086 ~ 0.110 mm の範囲です。

保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は、紙送りや静電気の発生状 況、トナーの定着性などに影響を与えます。 用紙の保水度は、室内の湿度によって変わります。湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて 波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでかさかさに なり、コントラストの弱い印刷になります。

用紙が波打ったり乾燥したりしていると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は4~6%の範囲に収まるようにしてください。

保水度を正しいレベルで維持するために、次の点に留意してください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない用紙は、もう一度密封してください。
- 購入時の梱包紙や箱に、封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に、梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは十分離してください。
- 長時間放置した用紙は、少なくとも48時間は正しいレベルの保水度を満たした上で使用してください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に放置しないでください。

繊維の方向

用紙が製造されるとき、用紙の長さに対して紙の繊維が垂直(縦目)になるようにカットされているもの と、用紙の幅に対して繊維が垂直(横目)になるようにカットされているものがあります。横目の用紙はプ リンタの給紙時に問題を起こす原因になりますので、用紙は縦目のものをお使いください。

付録

その他の仕様

◆多孔性

紙の繊維の密度を表します。

◆硬さ

柔らかすぎる用紙は、本体内部で折れ曲がりやすく紙づまりの原因になります。

◆カール

ほとんどの用紙は、開封したまま放置すると自然にカールして丸まる性質を持っています。用紙は定着ユ ニットを通過する際に、若干上向きに丸くなります。このため、カールを打ち消し合うように用紙をセット すると、仕上がりがより平らになります。

◆静電気

トナーを付着させるために、出力の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用 紙を選んでください。

◆用紙の白さ

印刷されたページのコントラストは、用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用するほうが、 シャープで鮮明に印刷できます。

◆品質について

サイズの不揃い、角がきちんととれていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端 のつぶれなどが原因で、本機が正しく機能しないことがあります。ご自分で裁断された用紙を使用する場合 は、特にご注意ください。

◆梱包について

きちんと梱包され、さらに箱に詰められている用紙をお選びください。梱包紙は、内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

◆特殊処理

次のような処理をほどこした用紙は、基本仕様を満たしていても使用しないことをお勧めします。使用する 場合は、あらかじめ少量を購入して、サンプル印刷を行ってください。

- つやのある用紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙

特殊な用紙

普通紙以外の特殊な用紙に印刷する場合について説明します。 本機には、次のような特殊な用紙を使用することができます。

- OHP フィルム
- プレプリント
- ボンド紙
- 再生紙
- 薄紙(60 g/m²以上64 g/m²以下)
- レターヘッド
- カラー紙
- パンチ済み紙
- 封筒
- はがき
- 厚紙 (90 g/m² 以上 160 g/m² 以下)
- ラベル紙
- 上質紙

以上の用紙を使用するときは、コピー用またはページプリンタ用として指定されているものをお使いください。また、OHP フィルム、封筒、はがき、厚紙、ラベル紙は手差しトレイから給紙してください。

特殊な用紙の選択

特殊な用紙は、次ページ以降で示す条件を満たすものであれば本機で使用することができます。ただしこれ らの用紙は、構造および品質に大きなばらつきがあるために、普通紙よりも印刷中に問題が発生する可能性 が高くなります。特殊用紙は、サンプルを本機で印刷してみて、満足のいく仕上がりであることを確認して からご購入ください。主な特殊紙について、印刷時の注意を次項より説明します。湿気などが特殊紙に与え る影響が原因で、印刷中に本機またはユーザに被害が生じても、当社は一切の責任を負いかねます。

特殊用紙を使用する際は、カセットまたは手差しトレイに使用する用紙種類を選択してください。

◆ OHP フィルム

OHP フィルムは、印刷中の定着熱に耐えられることが条件です。本機で使用できる OHP フィルムの仕様は 次のとおりです。

項目	仕様
耐熱性	最低 190 ℃までの熱に耐えること
厚さ	$0.100 \sim 0.110 \text{ mm}$
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	\pm 0.7 mm
四隅の角度	90° ±0.2°

付録

トラブルを避けるため、OHP フィルムは手差しトレイから給紙してください。その際、必ず縦方向に(用紙の長手方向を本機に向けて)補給してください。

OHP フィルムが排紙部分で頻繁につまる場合は、排紙される際に OHP フィルムの先を少しだけ慎重に手で 引いてみてください。

◆ラベル紙

ラベル紙は、必ず手差しトレイから給紙してください。

ラベル紙を選択する際は、糊が本機のどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことな どに注意してください。ドラムやローラ類に糊が付着したり、はがれたラベルが本機内部に残ると故障の原 因になります。

ラベル紙での印刷の場合は、その印刷品質やトラブル発生の可能性などについては、お客様ご自身の責任で 行ってください。



ラベル紙は、図のような3層からなる構造をしていま す。粘着層は本機内部で加わる力による影響を受けや すい素材でできています。背面シートはラベルが使用 されるまで表面シートを保持しています。このように 構造が複雑なため、ラベル紙はトラブルが発生しがち です。

ラベル紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のある ものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

ラベル紙には、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。この ような用紙をお使いの場合、出力が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでくださ い。



以下の仕様に合ったラベル紙を選んでください。

項目	仕様
表面シートの重さ	$44 \sim 74 \text{ g/m}^2$
基本重量(用紙全体の重さ)	$104 \sim 151 \text{ g/m}^2$
表面シートの厚さ	$0.086 \sim 0.107 \text{ mm}$
用紙全体の厚さ	$0.115 \sim 0.145 \text{ mm}$
保水度	4~6% (混合)

◆はがき



はがきは、さばいて端を揃えてから、手差しトレイに 補給してください。はがきに反りがある場合は、まっ すぐに直してから補給してください。反りがあるまま 印刷すると、紙づまりの原因になります。

往復はがきは、折られていないものを使用してください(郵便局などで入手できます)。また、裏面にバリ(紙を裁断した際にできる返り)がある場合は、はがきを平らなところに置き、定規のようなもので軽く1~2回こするようにして、バリを取り除いてください。

◆封筒

封筒は必ず手差しトレイに補給してください。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、本機を通り抜 ける間にシワになることがあります。封筒を購入する前に、その封筒で満足のいく印刷が得られるか、サン プル印刷で確認してください。

封筒は、開封したまま長時間放置するとシワが発生することがあります。使用する直前に開封してください。

さらに、以下の点に留意してください。

糊が露出している封筒は、どのような封筒でも使用できません。紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式もご 使用になれません。糊をカバーしている紙が本機内部ではがれ落ちると、大きな故障の原因になります。

特殊加工されている封筒も使用できません。紐を巻きつける鳩目の打ってあるものや窓付きのもの、窓に フィルム加工がされているものなどは使用できません。

紙づまりが起きる場合は、一度に補給する封筒の枚数を減らしてみてください。

封筒を2枚以上出力する際は、紙づまりを避けるため上トレイに10枚以上貯まらないよう注意してください。

◆厚紙

厚紙は、さばいて端を揃えてから手差しトレイに補給してください。裏面にバリ(紙を裁断した際にできる 返り)がある場合は、用紙を平らなところに置き、はがきと同様に定規のようなもので軽く1~2回こする ようにして、バリを取り除いてください。バリのあるまま印刷すると、紙づまりの原因になります。

参考:バリを取り除いても給紙されない場合は、用紙の先端を数ミリ上にそらせてから手差しトレイに補給 してください。

◆カラー紙

カラー紙は、付録 -5 ページの表の仕様を満たしている必要があります。さらに、用紙に含まれている色素 は、出力中の熱(最高 200 ℃)に耐えられる必要があります。

◆プレプリント

プレプリント用紙は、付録-5ページの表の仕様を満たしている必要があります。着色に使われているインクは、印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる、表面加工を施してある用紙は使用しないでください。

◆再生紙

再生紙は、用紙の白さ以外の項目が付録-5ページの表を満たしている必要があります。

参考:再生紙を購入する前に、仕上がりが満足いくことをサンプル印刷で確認してください。



付録

仕様

重要:仕様は性能改善のため予告なく変更することがあります。

本体

		/1 ¥
項日		
名称		TASKalfa 180
型式		デスクトップ型
印刷方式		乾式静電転写方式(レーザ方式)、シングルドラム方式
原稿の種類		シート、ブック、立体物(最大原稿サイズ:A3/Ledger)
原稿台方式		固定
用紙の重さ	カセット	$64 \sim 105 \text{g/m}^2$
	手差しトレイ	$45 \sim 160 g/m^2$
用紙種類	カセット	普通紙、プレプリント、ボンド紙、再生紙、 レターヘッド、カラー紙、パンチ済み紙、上質紙、 カスタム(両面印刷時:片面印刷時と同じ)
	手差しトレイ	普通紙、OHP フィルム、プレプリント、ラベル用紙、 ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド、カラー紙、 パンチ済み紙、封筒、はがき、厚紙、上質紙、カスタム
用紙サイズ	カセット	A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、Ledger、 Legal、Oficio II、Letter-R、Letter、Statement-R、Folio、 8K、16K
	手差しトレイ	A3、B4、A4、A4-R、B5、B5 (ISO)、B5-R、A5-R、 B6-R、A6-R、往復はがき、はがき、Envelope DL、 Envelope C5、Envelope C4、 Envelope #10 (Commercial #10)、 Envelope #9 (Commercial #9)、 Envelope #6 (Commercial #6 3/4)、Envelope Monarch、 洋型 2 号、洋型 4 号、Ledger、Legal、Oficio II、 Letter-R、Letter、Statement-R、Executive、Folio、8K、 16K、16K-R、 Custom (98 x 148mm ~ 297 x 432mm)
複写倍率		任意倍率:25 ~ 400%(1%単位) 固定倍率:200%、141%、122%、115%、86%、 81%、70%
印刷速度		A4/Letter 18枚/分 A4R/LetterR 13枚/分 A3/Ledger 8枚/分 B4/Legal 8枚/分 B5 16枚/分
ファーストプリントタイム (本体カセットで A4)		5.7 秒以下
ウォームアップ タイム (22 ℃、60%)	電源 ON から	17.2 秒以下
	低電力モードから	10 秒以下
	スリープから	17.2 秒以下

項目		仕様	
用紙容量	カセット	300 枚(80g/m²、全サイズ)、150 枚(90g/m² 以上)	
	手差しトレイ	100 枚(80g/m²、A4/Letter 以下)、25 枚(80g/m²、 A4/Letter より大きいサイズ)	
排紙トレイ容量		250 枚(80g/m²)	
連続複写		1~999枚	
記録方式		半導体レーザ方式	
メインメモリ	標準	32MB	
	最大	160MB	
解像度		600 × 600dpi	
月間平均印刷ページ数 (標準 A4 普通紙)		3,500 枚 / 月	
月間最大印刷ページ数 (標準 A4 普通紙)		20,000 枚 / 月	
使用環境	温度	10 ~ 32.5 °C	
	湿度	15 ~ 80%	
	海抜	2,500m 以下	
	照度	1,500lux 以下	
本体寸法(幅×奥行き×高さ)		568 × 546 × 502mm(本体のみ)	
質量		33kg	
機械占有寸法(幅×奥行き)		838 × 546 mm(手差しトレイ使用時)	
電源		AC100V、50/60Hz、11.8A	
定格総消費電力		1,100W	
オプション		原稿送り装置、ペーパーフィーダ、キーカウンタ、キー カード、増設メモリ	

原稿送り装置(オプション)

項目	仕様
原稿の送り方式	自動給紙方式
原稿の種類	シート原稿
原稿サイズ	最大:A3
	最小:A5-R
原稿の厚さ	45 ~ 160 g/m ²
原稿セット枚数	50 枚以下(50 ~ 80 g/m²)
	原稿混載(オートセレクション)時:30 枚以下(50 ~ 80 g/m²)
機械寸法	$552 \times 483 \times 120 \text{ mm}$
(幅×奥行き×高さ)	
質量	約 6kg

付録

ペーパーフィーダ(オプション)

項目	仕様
給紙方式	フリクションリタード方式(収納枚数 300 枚(80 g/m²)
用紙サイズ	A3、B4、A4、A4-R、B5-R、A5-R、Folio、Ledger、Legal、 Oficio II、Letter、Letter-R、Statement-R、8K、16K
使用用紙	紙厚:64 ~ 105 g/m² 用紙種類:普通紙、再生紙
本体寸法 (幅×奥行き×高さ)	$568 \times 546 \times 135$ mm
質量	約 6 kg

両面ユニット(オプション)

項目	仕様	
用紙サイズ	A3、B4、A4、A4-R、B5-R 、A5-R、Folio 、Ledger 、Legal 、 Oficio II 、Letter、Letter-R 、Statement-R、8K、16K 、16K-R	
使用用紙	紙厚:64 ~ 80g/m² 用紙種類:普通紙、再生紙	
本体寸法 (幅×奥行き×高さ)	$363 \times 54 \times 181$ mm	
質量	約 0.5kg	

環境仕様

低電力モード移行時間(出荷時設定)	1分
スリープモード移行時間(出荷時設定)	1分
低電力モードからの復帰時間	10 秒以下
スリープモードからの復帰時間	17.2 秒以下
両面機能	オプション
給紙搬送性	古紙 100%配合紙使用可能

参考:推奨紙などは販売担当者またはサービス担当者にご相談ください。
製品の保守サービスについて

このたびは、本製品をご購入いただきありがとうございます。保守サービスには、次の2つの方式がありま す。

チャージ方式

トナーや用紙などの消耗品を除く、本機の点検・調整・修理および感光体の提供・交換を行い、その対価と してコピー料金を申し受ける方式です。

スポット方式

保守サービスの提供およびドラムと消耗品の供給を、お客様が要請されるたびに料金を申し受ける方式で す。

詳しくは、販売担当者またはお買い上げ販売店にお問い合わせください。

契約書について

保守サービスとしてコピーチャージ契約を結ばれたお客様には、ご購入の際、お買い上げ販売店または弊社 ブランチが「コピーチャージ契約書」に必要事項を記入してお渡しします。

「コピーチャージ契約書」には、お買い上げになった製品の保守サービスの内容などが記載されていますの で、よくお読みになった後、大切に保管してください。「コピーチャージ契約書」が発行されていない場合 は、お買い上げ販売店または弊社ブランチにご連絡ください。ただちに発行手続きをします。

参考:アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ販売店または最寄りの弊社ブランチにお問い合わせください。



付録

補修用性能部品について

補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品のことをいいます。 弊社の保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製造中止後、7 年間です。

廃棄について

使用済み製品の廃棄

使用済み製品を廃棄される場合は、お買い上げの販売店または弊社のサービス担当者にご連絡ください。回 収された使用済み製品は、それぞれの構成部品ごとに分解され、金属部品は金属回収ルートに乗せて回収さ れます。再利用可能な部品は清掃・再利用し、再利用の不可能なあらゆる部品は環境に配慮して適切に処理 されます。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスの廃棄

使用後、不要になったトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、お買い上げの販売店または弊社のサー ビス担当者にご返却ください。回収されたトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、再使用または再資 源化のために再利用されるか、法律に従い廃棄処理されます。

用語集

dpi (dots per inch)

解像度を表す単位です。1インチ(25.4 mm)当たりのドット数を表します。

PPM (prints per minute)

A4 用紙を1分間に印刷できる枚数を示します。

エコプリント

トナーを節約するための印刷方法です。通常での印刷よりも薄くなります。

オートスリープ

本体の操作やデータの送 / 受信が一定の時間行われないと、自動でスリープに移行する機能です。スリープ 時は、電力消費が最小限に抑えられます。

自動用紙選択機能

印刷時に、原稿サイズと同じサイズの用紙を自動的に選択する機能です。

ステータスページ

搭載メモリ容量、給紙元の選択など本機に関するさまざまな情報を確認するために印刷するページです。

手差しトレイ

本体右側にある給紙トレイです。封筒、ハガキ、OHP フィルム、ラベル用紙などを使用するときは、カセットでなく手差しトレイに補給してください。



索引

D

dpi 付録 -19

Μ

Monotype Imaging ライセンス契約 xvii

Ρ

PPM 付録-19

あ

アース ix

い 印刷速度 付録-14

え

エコプリント 5-10, 付録-19 コピー 4-10 エネルギースタープログラム xvii 絵表示 vi

お

オートカセットチェンジ 5-13 オートカセットチェンジ機能 1-3 オートクリア時間 5-18 オートクリア設定 5-18 オートクリア機能 1-3 オートスリープ 付録 -19 オートスリープ設定 5-18 オプション オプション構成 付録 -2 キーカード 付録 -3 原稿送り装置 付録 -3 のーパーフィーダ 付録 -3 両面ユニット 付録 -3

か

解像度 付録 -15 カウントクリア 部門管理 6-6 各部の名称 1-1 画質の選択 コピー 4-4 カスタムサイズについて 1-3 カスタムサイズ(1~2) 5-14 カセット 用紙の補給 2-4, 2-6 カセット用紙種類 5-15 紙づまり 給紙カセット 8-7 原稿送り装置 8-11 手差しトレイ 8-8 手差しトレイ (J10 以外) 8-9 排出口 8-10 左カバー内部 8-9 ペーパーフィーダ 8-12 紙づまり位置表示 8-7 紙づまりが発生したら 8-7

き

機械を設置する際のご注意 viii

く 黒筋軽減処理 5-11

け

契約書 付録 -17 原稿 サイズ xxi 原稿サイズ混載 組み合わせ 4-9 コピー 4-9 原稿自動検知 5-16 原稿の画質 5-9 原稿のセット 2-12 原稿送り装置 2-12 原稿ガラス 2-12

E.

コピー機能 4-1 コピー禁止事項 xiii コピー部数制限 5-16 困ったときは 8-1

t

再生紙 xvii

し

地色調整 5-12 システムメニュー 操作方法 5-8 変更方法 5-9 5-1 自動回転コピー設定 5-17 自動回転コピー設定 5-17 自動用紙種類 5-12 自動用紙選択機能 付録 -19 自動両面機能について xvii 写真原稿画像処理 5-11 写真モード 4-4 縮小/拡大 コピー 4-5 準備 2-1

索引

仕様 環境仕様 付録 -16 原稿送り装置 付録 -15 ペーパーフィーダ 付録 -16 本体 付録 -14 両面ユニット 付録 -16 使用上の注意 原稿送り装置 2-13 商標について xvi 初期設定 5-1, 5-2 新規部門登録 6-4

す

スキャン禁止事項 xiii ステータス情報 1-3 ステータスページ 付録 -19 スリープモード移行時間 5-19

せ

静音移行時間 5-17 清掃 原稿押さえ/原稿ガラス 7-2 転写ローラ 7-4 分離針 7-3 設定 部門管理 6-8

そ

操作パネル 1-2 増設メモリ 付録-4 ソート時の回転仕分け設定 5-16 ソート 4-7

5

注意表示 vi 注意ラベルについて vii

τ

低電力モード 3-3 低電力モード移行時間 5-19 手差しトレイ 付録 -19 デジタルドットカバレッジレポート 5-20 電源 ix 電源を入れる 3-2 電源を切る 3-2

と

トータルカウンタの参照と印刷 5-21 とじしろ コピー 4-16 トナー交換 チャージャワイヤと帯電部の清掃 7-7 トナーコンテナ 交換 7-6 交換時期 7-6 装着 7-9 取り外し 7-6 トラブルが発生した場合 8-2 取り扱い上のご注意 x

の

濃度ステップ 5-10 濃度調整 5-11 コピー 4-3 濃度モード 5-10

は

廃棄トナーボックス 交換 7-6 装着 7-9 取り外し 7-6 廃棄 **付録**-18

ひ

表示言語の切り替え 5-9

ふ

ファーストプリントタイム 付録 -14 ブザー音 5-19 付属品 2-2 付属マニュアルの紹介 3 部門管理時のコピー操作 6-9 部門管理 6-1 部門コード削除 6-5 プログラム機能 4-23 登録 4-23 呼び出し 4-23

<u>^</u>

ページ集約 4-11 2in1 4-11 4in1 4-13 境界線 4-14

ほ

法律上のご注意 xv 補修用性能部品 **付録 -18** 保守サービス **付録 -17** 本書の読みかた xx 本製品の省エネ制御機能について xvii

හ

メッセージディスプレイ 1-2

ŧ

文字+写真モード 4-4 文字モード 4-4

ゆ

ユーザーステータスレポート 5-9 優先給紙段 5-13

よ

用語集 付録 -19

用紙

カセットへの補給 2-4, 2-6 仕様 付録 -5 注意 2-3 適正な用紙 付録 -6 手差しトレイへの補給 2-6 特殊な用紙 付録 -10 用紙の補給 2-3 用紙種属性 5-15 用紙選択 4-8, 5-12 用紙長さガイド 2-4 用紙について 付録 -5 横サイズ変更つまみ 2-4

6

-ラベル紙 付録-11

IJ

リスト印刷 部門管理 6-7

わ

枠消し コピー 4-17 割り込み コピー 4-22



<Memo>

<Memo>



☑Kyocera お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡 ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラ ミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15 http://www.kyoceramita.co.jp

